

令和 6 年 版

消 防 年 報



(消防本部・日田消防署をドローンで撮影)

日田玖珠広域消防組合消防本部

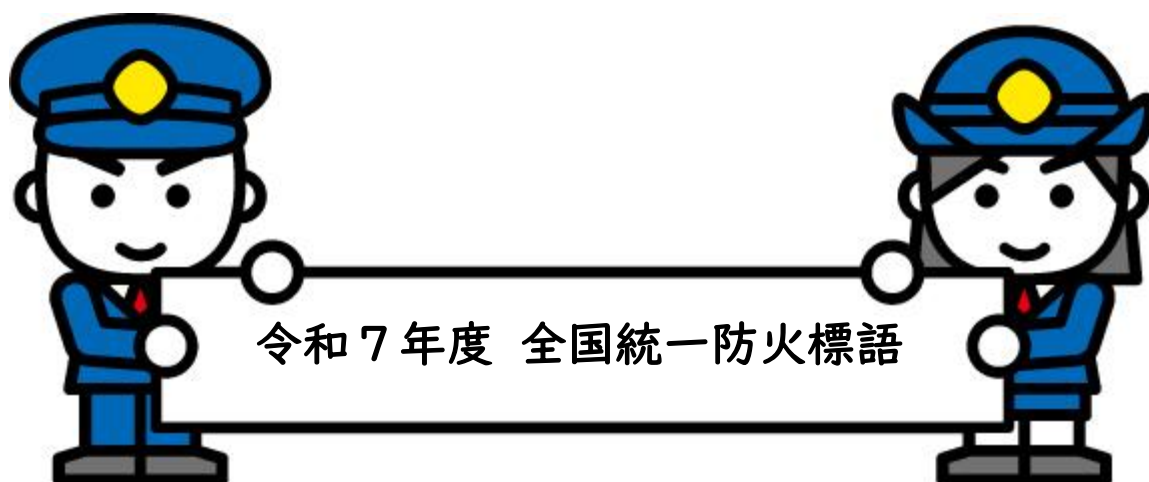
〈令和 7 年刊行〉

まえがき

1. この年報は、消防行政の運営上の指針として活用するとともに管内の消防事情を紹介するために編集しました。
2. 統計は原則として暦年ですが、これによらないものについては当該表に記載しています。

令和7年6月

日田玖珠広域消防組合消防本部



「急ぐ日も

足止め火を止め

準備よし」

目 次

日田玖珠広域消防組合消防本部庁舎一覧	3
沿革	5
日田玖珠広域消防組合の沿革	6
管内概況	12
日田玖珠広域消防組合の概要、行政区域図	13
日田玖珠広域消防組合構成市町の概要	14
令和6年中の気象状況	15
総務編	16
消防本部組織及び事務分掌表	17
消防署事務分掌表	18
日田玖珠広域消防組合一般会計予算（当初予算）	19
消防相互応援協定	20
職員の配置状況	21
職員の年齢別及び階級別消防職員数	22
職員所持免許・資格状況、圏域内市町別水利状況	23
消防通信網	24
消防車両保有状況	25
基準消防力の充足率、消防車両配置状況	26
消防機械器具等配置状況	27
警防編（救助）	28
救助業務の概要	29
事故種別救助出場及び活動状況、月別及び署別出場件数	30
5か年救助活動件数の推移、事故種別発生場所別活動件数	31
市町別出動件数・防災ヘリコプター要請件数	32
救急編	33
救急業務の概要	34
事故種別救急出場状況・事故種別救急出場割合	35
市町別救急出場件数及び搬送人員・市町別救急出場件数割合	36
月別救急出場状況	37
市町別の5か年救急出場件数の推移・ドクターヘリ要請件数	38
署所別救急出場件数及び搬送人員、管轄外地域医療機関への搬送状況	39
救急隊員応急処置件数	40
年齢別程度別搬送人員	41
時間帯別出場件数	42

予防編（予防、危険物）	43
市町別防火対象物の現況	44
中高層建築物数	45
建築確認同意事務処理状況	46
防火訓練実施状況・予防査察実施状況、外郭団体の状況	47
防火対象物定期点検報告及び特例認定状況	48
防火クラブ現況	49
予防関係各種届出状況、危険物関係事務処理状況	50
形態別危険物事務処理状況	51
数量別危険物施設設置状況	52
火薬類関係事務処理状況、市町別火薬類関係事務処理状況	53
予防編（火災調査）	54
火災調査業務の概要	55
令和6年火災統括表	56
火災種別発生件数・火災種別損害額	57
月別発生件数・損害額	58
時間別火災発生状況、火災発生件数・損害額の推移（過去5か年）	59
出火原因別火災発生の推移、市町別・出火原因別火災状況	60
消防団編	61
管内消防団の組織、日田市・玖珠町・九重町消防団組織	62
消防団本部・消防団員数・消防団車両等の現有状況	63

日田玖珠広域消防組合消防本部

(日田消防署併設)

- ・所在地 大分県日田市大字渡里 111 番地 1
- ・構造 R C 造 2 階建一部 S 造 (耐火)
- ・建築面積 1,928.78 m²
- ・延面積 3,328.56 m²
- ・敷地面積 7,588.00 m²
- ・竣工 平成 28 年 2 月 23 日
(新庁舎運用開始)
- ・TEL 0973-24-2204
- ・FAX 0973-28-8119 (事務室)
- ・FAX 0973-23-4506 (指令室)



玖 珠 消 防 署

- ・所在地 大分県玖珠郡玖珠町大字大隈 226 番地 5
- ・構造 R C 造 2 階建
- ・建築面積 1,122.75 m²
- ・延面積 1,818.66 m²
- ・敷地面積 3,114.25 m²
- ・竣工 平成 26 年 7 月 1 日
(庁舎棟運用開始)
- ・TEL 0973-72-2141
- ・FAX 0973-72-5071



日田消防署 大山出張所

- ・所在地 大分県日田市大山町西大山 8899 番地 2
- ・構造 木造 2 階建
- ・建築面積 203.09 m²
- ・延面積 263.12 m²
- ・敷地面積 937.87 m²
- ・竣工 平成 24 年 3 月 7 日
- ・TEL 0973-52-2268
- ・FAX 0973-52-2268



日田消防署 天瀬出張所

- ・所在地 大分県日田市天瀬町桜竹 666 番地 1
- ・構造 木造 2 階建
- ・建築面積 213.15 m²
- ・延面積 255.67 m²
- ・敷地面積 709.00 m²
- ・竣工 平成 23 年 11 月 30 日
- ・TEL 0973-57-3161
- ・FAX 0973-57-3161



玖珠消防署 九重出張所

- ・所在地 大分県玖珠郡九重町大字右田 1322 番地 8
- ・構造 木造一部 2 階建
- ・建築面積 257.18 m²
- ・延面積 272.54 m²
- ・敷地面積 766.77 m²
- ・竣工 平成 23 年 3 月 22 日
- ・TEL 0973-77-6623
- ・FAX 0973-77-6623



浴 革

日田玖珠広域消防組合の沿革

年 月 日	内 容
昭和 44 年 8 月 1 日	日田玖珠広域市町村圏の知事指定を受ける
昭和 45 年 8 月 1 日	日田玖珠広域市町村圏事務組合設立の知事認可を受ける
昭和 46 年 4 月 1 日	日田玖珠広域市町村圏の 1 市 4 町 3 村に対し、消防組織法第 10 条に基づく消防本部及び消防署の政令指定を受ける 日田玖珠広域市町村圏事務組合消防本部発足 消防本部消防長任命 消防本部次席及び日田・玖珠署長任命
6 月 7 日	玖珠消防署用地購入 1,019.10 m ²
7 月 2 日	九重出張所用地購入 372.60 m ²
7 月 9 日	天瀬出張所用地購入 419.00 m ²
9 月 14 日	大山出張所用地購入 485.99 m ²
9 月 30 日	単車(125 cc)3 台購入 九重・天瀬・大山各出張所配備
10 月 1 日	消防幹部職員 9 名採用 職員数 45 名
10 月 9 日	消防指揮車購入 玖珠消防署配備
11 月 1 日	連絡車購入 消防本部配備
11 月 20 日	オートガイド装置購入 消防本部・日田消防署設置
12 月 1 日	消防職員 35 名採用 職員数 80 名
昭和 47 年 1 月 25 日	消防ポンプ自動車(ＢＳ－Ｉ型)4 台購入 玖珠消防署及び九重・天瀬・大山各出張所配備
2 月 8 日	救急自動車(２Ｂ型)購入 日田消防署配備
2 月 25 日	九重出張所庁舎完成
2 月 28 日	天瀬・大山出張所庁舎完成 玖珠消防署・九重・天瀬・大山各出張所ホースタワー完成
3 月 1 日	広域消防実働開始 職員数 80 名
3 月 16 日	消防無線整備事業完成 基地局 8 移動局 7 携帯局 17
3 月 30 日	救急自動車(２Ｂ型) 損害保険協会寄贈 玖珠消防署配備
3 月 30 日	玖珠消防署庁舎完成
4 月 1 日	職員数 86 名
6 月 22 日	玖珠消防署用地追加購入 593 m ²
7 月 10 日	消防本部兼日田消防署用地購入 3,473 m ²
7 月 29 日	小型動力ポンプ 4 台購入 玖珠消防署・九重・天瀬・大山各出張所配備
10 月 5 日	林野工作車購入 大山出張所配備
11 月 13 日	水槽付消防ポンプ自動車購入 玖珠消防署配備
昭和 48 年 7 月 21 日	日田玖珠広域消防本部庁舎完成
8 月 23 日	消防本部移転
昭和 49 年 3 月 28 日	救急指令装置(Ｂ型)購入 日田消防署設置
4 月 1 日	職員数 88 名
5 月 4 日	救急自動車(２Ｂ型)日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備
昭和 50 年 2 月 5 日	玖珠消防署用地購入 743.35 m ²
昭和 51 年 2 月 12 日	消防指揮車購入 日田消防署配備
3 月 31 日	大分県内全域消防相互応援協定締結
10 月 21 日	広報車購入 玖珠消防署配備

年 月 日	内 容
昭和 52 年 3 月 1 日 6 月 10 日	救助工作車購入 日田消防署配備 広報連絡車 3 台購入 九重・天瀬・大山各出張所配備 軽自動車購入 消防本部配備
昭和 53 年 2 月 20 日 3 月 9 日 3 月 23 日 10 月 16 日	玖珠消防署車庫増築 (365 m ²) 化学消防自動車 (Ⅱ型) 購入 日田消防署配備 救急指令装置 (C 型) 購入 玖珠消防署設置 救助工作車購入 玖珠消防署配備
昭和 54 年 4 月 1 日 7 月 18 日 10 月 8 日 12 月 11 日	職員数 105 名 連絡車更新 日田消防署配備 屈折はしご付消防ポンプ自動車 (3 折 21m) 購入 日田消防署配備 日田消防署車庫増築 (160.8 m ²)
昭和 55 年 1 月 21 日 2 月 20 日 12 月 11 日 12 月 18 日	救急自動車 (ⅡB 型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 日田消防署訓練塔完成 (地上高 17m) 消防自動車 (CD-I 型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (2B 型) 更新 玖珠消防署配備
昭和 56 年 10 月 2 日 11 月 27 日 11 月 30 日	救急自動車 (2B 型) 更新 日田消防署配備 水槽付消防ポンプ自動車更新 玖珠消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-I 型) 購入 玖珠消防署配備
昭和 57 年 8 月 24 日 9 月 27 日 10 月 4 日	消防指揮車更新 玖珠消防署配備 救急自動車 (2B 型) (財) 日本消防協会寄贈 玖珠消防署配備 消防自動車 (CD-I 型) 更新 大山出張所配備
昭和 58 年 9 月 2 日 10 月 31 日	連絡車更新 日田消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-I 型) 2 台更新 九重・天瀬出張所配備
昭和 59 年 8 月 27 日 11 月 8 日 11 月 27 日	消防指揮車購入 日田消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-II 型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (2B 型) 光会館寄贈 日田消防署配備
昭和 60 年 3 月 25 日 12 月 27 日	救急指令装置 (B 型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (2B 型) 光会館寄贈 玖珠消防署配備
昭和 61 年 7 月 25 日 10 月 2 日	訓練塔 (主塔・副塔) 改修工事完了 日田消防署 広域消防発足 15 周年記念行事開催
昭和 62 年 3 月 20 日 3 月 20 日 6 月 10 日 7 月 22 日	八女消防組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 福岡県南広域消防組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 玖珠消防署訓練塔完成 (地上高 17m) 連絡車更新 玖珠消防署配備
昭和 63 年 6 月 25 日	連絡車更新 日田消防署配備
平成 元年 11 月 29 日	防火広報車 (財) 日本防火協会寄贈 日田消防署配備
平成 2 年 2 月 26 日 10 月 20 日 10 月 20 日 11 月 9 日	甘木・朝倉広域市町村圏事務組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 阿蘇広域行政事務組合 (熊本県) 消防相互応援協定締結 菊池広域行政事務組合 (熊本県) 消防相互応援協定締結 救急自動車 (2B 型) 更新 玖珠消防署配備
平成 3 年 2 月 26 日 10 月 7 日	救急自動車 (2B 型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 潜水器具一式 3 組 喜多村石油株式会社寄贈 日田消防署配備
平成 4 年 3 月 4 日 4 月 26 日	救助工作車購入 日田消防署配備 総合防火訓練実施 (圏域内関係機関参加)
平成 5 年 8 月 5 日 10 月 13 日 10 月 29 日 12 月 14 日	救急自動車 (2B 型) (財) 日本消防協会寄贈 玖珠消防署配備 救急救命東京研修所入校 (1 名) 日田玖珠チビッコ消防大会 日田消防署開催 化学消防自動車更新 日田消防署配備

年 月 日	内 容
平成 6 年 8 月 19 日	救急自動車（2 B 型）高塚愛宕地蔵尊寄贈 天瀬出張所配備
10 月 5 日	救急自動車（2 B 型）2 台購入 大山・九重出張所配備
11 月 12 日	救急救命東京研修所入校（1 名） 日田玖珠幼年消防大会 玖珠消防署開催
平成 7 年 2 月 28 日	救急波新設
6 月 1 日	救急自動車（2 B 型）日田市遊技業組合寄贈 日田消防署配備
9 月 26 日	第 10 回大分県消防職員駅伝大会開催（三隈川周回コース）
10 月 4 日	救急救命九州研修所入校（1 名）
10 月 13 日	救助工作車（Ⅱ型）購入 日田消防署配備
11 月 7 日	第 21 回九州地区消防職員駅伝大会開催（三隈川周回コース）
平成 8 年 4 月 1 日	無線中継局（多重）設置
4 月 8 日	救急救命九州研修所入校（1 名）
9 月 1 日	大分県総合防災訓練（会場：大原グラウンド）
11 月 13 日	水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車更新 玖珠消防署配備
11 月 27 日	潜水器具一式 1 組 日田すいめいライオンズクラブ寄贈 日田消防署配備
平成 9 年 3 月 1 日	大分県防災航空隊へ職員 1 名派遣
4 月 1 日	職員数 106 名 消防緊急通信指令施設運用開始
4 月 29 日	安全号（軽自動車）玖珠郡危険物安全協会寄贈 玖珠消防署配備
5 月 30 日	大分県防災ヘリコプター応援協定
11 月 7 日	日田玖珠幼年消防大会 日田消防署開催
平成 10 年 3 月 17 日	救急自動車（高規格）購入 日田消防署配備運用開始
4 月 9 日	救急救命九州研修所入校（1 名）
5 月 29 日	安全号（普通自動車）日田地区危険物安全協会寄贈 日田消防署配備
9 月 1 日	消防ポンプ自動車（C D - I 型）日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 潜水器具一式 2 組 玖珠ライオンズクラブ寄贈 玖珠消防署配備
平成 11 年 4 月 1 日	職員数 101 名
7 月 1 日	消防ポンプ自動車更新（C D - I 型）大山出張所配備
10 月 1 日	はしご付消防自動車（35m 級）購入 日田消防署配備
10 月 12 日	救急救命九州研修所入校（1 名）
平成 12 年 4 月 1 日	職員数 98 名
4 月 10 日	救急救命九州研修所入校（1 名）
7 月 6 日	消防指揮車更新 玖珠消防署配備
10 月 4 日	救急救命九州研修所入校（1 名）
平成 13 年 3 月 1 日	救急自動車（高規格・4 W D）購入 玖珠消防署配備運用開始
5 月 18 日	空気充填機購入 玖珠消防署配備
10 月 10 日	救急救命九州研修所入校（1 名）
10 月 22 日	消防ポンプ自動車（C D - I 型・4 W D）2 台更新 九重・天瀬出張所配備
平成 14 年 6 月 20 日	連絡車更新 日田消防署配備
7 月 25 日	消防指揮車更新 日田消防署配備
10 月 31 日	消防ポンプ自動車（C D - Ⅱ型）更新 日田消防署配備
平成 15 年 6 月 24 日	空気充填機更新 日田消防署配備
7 月 11 日	連絡車（4 W D）更新 玖珠消防署配備
11 月 26 日	救急自動車（2 B 型・4 W D）更新 日田消防署配備
平成 16 年 4 月 1 日	職員数 98 名

年 月 日	内 容
平成 17 年 1 月 14 日 2 月 28 日 3 月 22 日 9 月 1 日	救急自動車（2 B 型・4 W D）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4 W D）更新 日田消防署配備 市町村合併により、日田玖珠広域行政事務組合へ名称変更 甘木朝倉広域隣接常備消防相互応援協定（再） 田川地区消防組合（福岡県）消防相互応援協定締結
平成 18 年 7 月 10 日	防火号（軽自動車・4 W D）更新 日田消防署配備
平成 19 年 3 月 31 日 4 月 1 日 12 月 1 日	日田玖珠広域行政事務組合解散 日田玖珠広域消防組合発足 田川地区隣接消防応援協定（再）
平成 20 年 4 月 1 日 12 月 16 日	職員数 99 名 救命用ゴムボート一式 玖珠ライオンズクラブ寄贈 玖珠消防署配備
平成 21 年 4 月 1 日	久留米広域消防本部（福岡県）消防相互応援協定締結
平成 22 年 2 月 15 日 2 月 24 日 2 月 29 日 3 月 25 日 4 月 1 日 9 月 24 日 12 月 2 日	指令台一部改修、携帯・I P 電話位置情報システム導入 救助工作車（II 型・4 W D）更新 玖珠消防署配備 救急自動車（高規格・4 W D）2 台更新 天瀬・大山各出張所配備 救急自動車（高規格・4 W D）更新 日田消防署配備 職員数 102 名 資機材搬送車（4 W D）購入 日田消防署配備 玖珠消防署用地購入 725 m ²
平成 23 年 2 月 18 日 3 月 14 日 3 月 22 日 3 月 25 日 3 月 31 日 4 月 1 日 9 月 20 日 10 月 27 日 11 月 21 日 11 月 30 日	救急自動車（高規格・4 W D）更新 九重出張所配備 東日本大震災へ緊急消防援助隊派遣（22 日まで 延べ 2 隊 6 名） 九重出張所庁舎新築 大山出張所用地購入 450.9 m ² 天瀬出張所用地購入 709.0 m ² 職員条例定数の改正（120 名体制） 化学消防自動車（R - II A 型・4 W D）更新 日田消防署配備 連絡車購入 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（C D - I 型・4 W D）更新 玖珠消防署配備 天瀬出張所庁舎新築
平成 24 年 3 月 7 日 3 月 30 日 4 月 1 日 10 月 25 日	大山出張所庁舎新築 大分県常備消防相互応援協定（再） 職員数 106 名 救急自動車（高規格・4 W D）1 台 上野公園病院寄贈 日田消防署配備 救急自動車（高規格・4 W D）1 台 J A 大分寄贈 日田消防署配備
平成 25 年 4 月 1 日	職員数 111 名
平成 26 年 2 月 18 日 3 月 7 日 4 月 1 日 7 月 1 日 10 月 1 日 10 月 31 日	消防指揮車（4 W D）更新 総務省消防庁貸与 玖珠消防署配備 救助工作車（II 型・4 W D）更新 日田消防署配備 職員数 111 名（再任用職員 1 名含む） 玖珠消防署庁舎棟新築（庁舎棟運用開始） 玖珠消防署訓練棟、副訓練棟、油脂庫新築 水槽付ポンプ自動車（II 型・4 W D）更新 玖珠消防署配備
平成 27 年 2 月 10 日 3 月 1 日 4 月 1 日 10 月 23 日	消防指揮車（4 W D）（株）光会館寄贈 日田消防署配備 高速自動車道等における消防相互応援協定（再） 職員数 112 名 大分県鉄道消防連絡会 設置

年 月 日	内 容
平成 28 年 2 月 15 日 2 月 23 日 3 月 1 日 4 月 1 日 4 月 14 日 4 月 5 日 8 月 18 日	救急自動車（高規格・4WD）更新 玖珠消防署配備 消防本部及び日田消防署庁舎運用開始 消防救急デジタル無線及び高機能消防指令システム運用開始 菊池広域連合（熊本県）常備消防相互応援協定 再締結 職員数 118 名 熊本地震 熊本県上益城郡へ緊急消防援助隊派遣 （16 日まで延べ 2 隊 7 名） 阿蘇広域行政事務組合（熊本県）常備消防相互応援協定 再締結 消防ポンプ自動車（CD-I 型 4WD）更新 日田消防署配備
平成 29 年 3 月 22 日 4 月 1 日 7 月 5 日 10 月 25 日 12 月 13 日 12 月 21 日	広報連絡車更新 日田消防署配備 職員数 117 名 平成 29 年九州北部豪雨（緊急消防援助隊受援 延べ 35 隊 108 名） 消防活動用ドローン 日田ライオンズクラブ寄贈 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I 型 4WD）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 日田消防署配備
平成 30 年 3 月 16 日 2 月 1 日 4 月 1 日 4 月 11 日 7 月 25 日 8 月 28 日 9 月 5 日	人員搬送車（14 人乗・4WD）更新 日田消防署配備 消防活動用ドローン 運用開始 職員数 118 名 中津市耶馬溪町土砂崩れ 大分県常備消防相互応援協定により派遣 （22 日まで延べ 44 隊 122 名） 西日本豪雨 広島県安芸郡へ緊急消防援助隊派遣 （8 月 1 日まで延べ 3 隊 15 名） 救急自動車（高規格・4WD）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 玖珠消防署配備
平成 31 年 3 月 14 日 3 月 28 日 4 月 1 日	広報連絡車（4WD）更新 玖珠消防署配備 津波・大規模風水害対策車（4WD・総務省消防庁無償貸与）、小型水陸両用バギー（水陸両用・総務省消防庁無償貸与）日田消防署配備 職員数 119 名
令和 2 年 1 月 30 日 3 月 5 日 4 月 1 日 7 月 4 日 12 月 8 日	高機能救命ボート（総務省消防庁無償貸与）日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I 型 4WD）更新 職員数 117 名 令和 2 年 7 月豪雨 熊本県人吉市へ緊急消防援助隊派遣 （7 日まで延べ 4 隊 14 名） 子供用ライフジャケット 40 着 ライオンズクラブ国際協会 337-B 地区寄贈 日田消防署、玖珠消防署配備
令和 3 年 2 月 1 日 4 月 1 日 12 月 5 日	屈折梯子付消防自動車更新（25m級） 職員数 116 名 救急自動車（高規格・4WD） 一般社団法人日本損害保険協会寄贈
令和 4 年 2 月 6 日 4 月 1 日 8 月 3 日 4 月 20 日 8 月 25 日	救急自動車（高規格・4WD）更新 職員数 118 名 消防本部に救急課創設 予防課に火災調査係創設 消防活動用ドローン 1 機購入 救急普及啓発広報車運用開始 一般財団法人救急振興財団寄贈 株式会社オートポリスとの協力協定締結

年 月 日	内 容
令和 5 年 3 月 31 日 4 月 1 日 7 月 25 日 9 月 1 日	株式会社ノーベルとの協力協定締結 職員数 120 名 山岳救助隊発足 小型救助車（4WD・総務省消防庁無償貸与） 玖珠消防署配備 小型救助車 運用開始
令和 6 年 3 月 21 日 4 月 1 日 7 月 2 日 7 月 23 日 10 月 1 日 10 月 31 日	救急自動車（高規格・4WD）更新 職員数 119 名 おおいた消防指令センター稼働開始 おおいた消防指令センターに 119 番回線切り替え おおいた消防指令センター本格運用開始 消防活動用ドローン 1 機更新
令和 7 年 3 月 11 日 4 月 1 日	天瀬消防ポンプ自動車（CD-I 型 4WD）更新 職員数 120 名

管内概況

(令和7年3月31日現在)

本 部 位 置 (WGS) 北緯 33° 20' 05" 東經 130° 55' 70

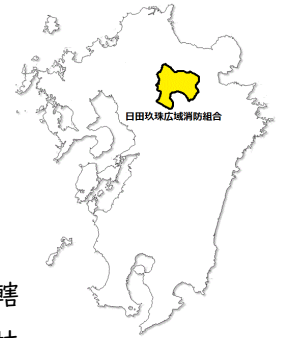
管 轄 面 積 1,224 km²

管 内 世 帯 数 37,926 世帯

管 内 人 口 8,1444 人

日田玖珠広域消防組合の概要

日田玖珠広域消防組合は、九州北部のほぼ中央部、大分県北西部に位置し、昭和46年4月1日に日田市を中心に1市4町3村で構成され、複合的一部事務組合とし日田玖珠広域市町村圏事務組合として発足した。平成17年3月22日、日田市郡合併に伴い1市2町の構成となり、名称も日田玖珠広域行政事務組合と変更されたが、平成19年3月31日同組合を解散し、同年4月1日消防業務のみの日田玖珠広域消防組合として新たに発足した。



管轄面積は、1,224 km²、総人口は令和7年3月31日現在8,144人である。管轄地域の約80%は森林であり、その大部分は杉・檜の人工林である。日本三大美林の一つにあげられる日田杉を産出しており、日田杉を使った「建築用材」「日田げた」の生産等の木材関連産業は、基幹産業の一つになっている。

日田玖珠地方は、山紫水明・風光明媚な観光地であり、日田市では毎年5月20日過ぎの土曜、日曜日に「川開き観光祭」が開催され、昼は市民芸能隊で賑わい、夜は花火大会が清流三隈川で催され、2日間で約20万人の観光客が訪れる。また、毎年7月20日過ぎの土曜、日曜日には平成29年に「ユネスコ無形文化遺産」にも登録された「日田祇園祭」が開催される。

また、玖珠地方では、玖珠町で5月5日「日本童話祭」が開催され、「ジャンボ鯉のぼり」や童話の里の主人公に仮装したパレードが町内を練り歩くなどの催しが行われ約5万人の観光客が訪れる。九重町では、平成18年秋に完成した高さ日本一の歩道専用の吊り橋「九重“夢”大吊橋」がある。九州の最高峰のくじゅう連山では、山開きが毎年6月第1日曜日にあり、大勢の登山客が訪れる。

本部位置	(WGS) 北緯 33° 20' 05" 東経 130° 55' 70"
広 狭	東西 45.9 km 南北 48.0 km
面 積	1,224 km ²

日田玖珠広域消防組合行政区域図



日田玖珠広域消防組合構成市町の概要

(1) 面積・人口・世帯数

令和 7年 3月 31日現在

管轄別	市・町別	人口(人)	割合(%)	世帯数	割合(%)	面積	割合(%)
日田消防署管内	日田市	59,668	73.26	27,617	72.82	666.03	54.41
玖珠消防署管内	玖珠町	13,584	16.68	6,476	17.07	286.6	23.42
	九重町	8,192	10.06	3,833	10.11	271.37	22.17
	計	21,776	26.74	10,309	27.18	557.97	45.59
合 計		81,444	100.00	37,926	100.00	1,224.00	100.00

(2) 人口の推移

各年 3月 31日現在

年 次	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
日 田 市	63,434	62,464	61,494	60,207	59,668
玖 珠 町	14,795	14,522	14,242	13,802	13,584
九 重 町	9,026	8,852	8,621	8,302	8,192
計	87,255	85,838	84,357	82,311	81,444

(3) 世帯数の推移

各年 3月 31日現在

年次	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
日田市	27,413	27,357	27,477	27,677	27,617
玖珠町	6,609	6,601	6,570	6,532	6,476
九重町	3,892	3,896	3,865	3,843	3,833
計	37,914	37,854	37,912	38,052	37,926

令和6年中の気象状況

※日田玖珠広域消防組合消防本部 臼田市大字渡里111番地1)の状況 ※湿度は、相対湿度

		年	令和6年											
気温 (℃)	平均気温	17.4	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	最高気温	26.5	11.4	13.7	16.2	23.7	31.2	33.6	37.7	37.4	37.6	31.2	24.8	18.9
湿度 (%)	最低気温	9.4	1.0	4.1	5.1	12.7	9.3	12.7	21.7	21.6	16.6	10.3	1.2	-4.0
	平均湿度	75.6	83.0	81.0	73.0	78.0	63.0	74.4	75.2	74.3	72.1	79.8	78.4	74.4
風速 (m/s)	最低湿度	26.2	32.0	19.0	15.0	17.0	4.6	21.7	36.6	36.0	33.2	27.0	39.1	32.6
	平均風速	1.4	1.6	1.9	2.1	1.9	1.3	1.2	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	0.9
降雨量 (mm)	最大瞬間風速	14.7	15.1	13.6	18.1	16.7	15.0	11.7	15.5	21.9	13.8	11.9	11.4	11.6
	1日最高	77.5	13.0	48.5	62.0	53.0	115.5	47.5	193.0	125.0	140.5	30.5	95.0	6.0
	総雨量	185.4	53.5	144.5	195.0	198.0	182.5	284.5	417.0	247.0	198.5	127.0	159.5	17.5
気圧 (hPa)	平均気圧	1,005.2	1,012.7	1,011.9	1,007.5	1,003.5	1,003.8	998.5	999.9	996.1	1,001.6	1,006.8	1,009.3	1,010.7
	最高気圧	1,014.1	1,019.9	1,020.6	1,017.9	1,014.5	1,010.8	1,008.9	1,009.2	1,004.7	1,008.1	1,016.4	1,019.5	1,018.7
	最低気圧	995.4	1,004.8	1,004.5	999.3	995.5	993.3	989.6	990.8	978.0	994.0	998.4	993.7	1,003.2

総務編

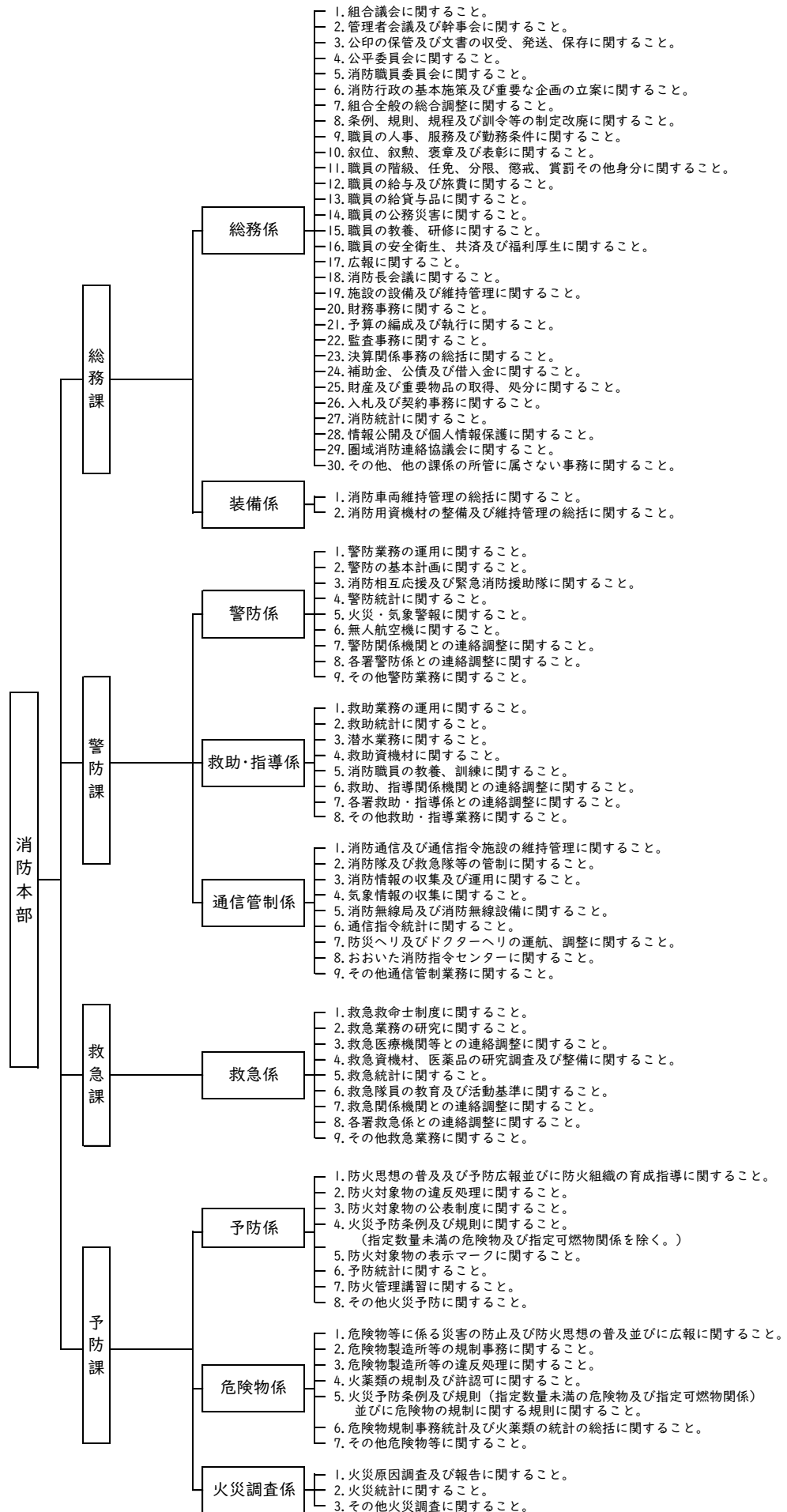
(令和7年4月1日現在)

構成市町 1市2町

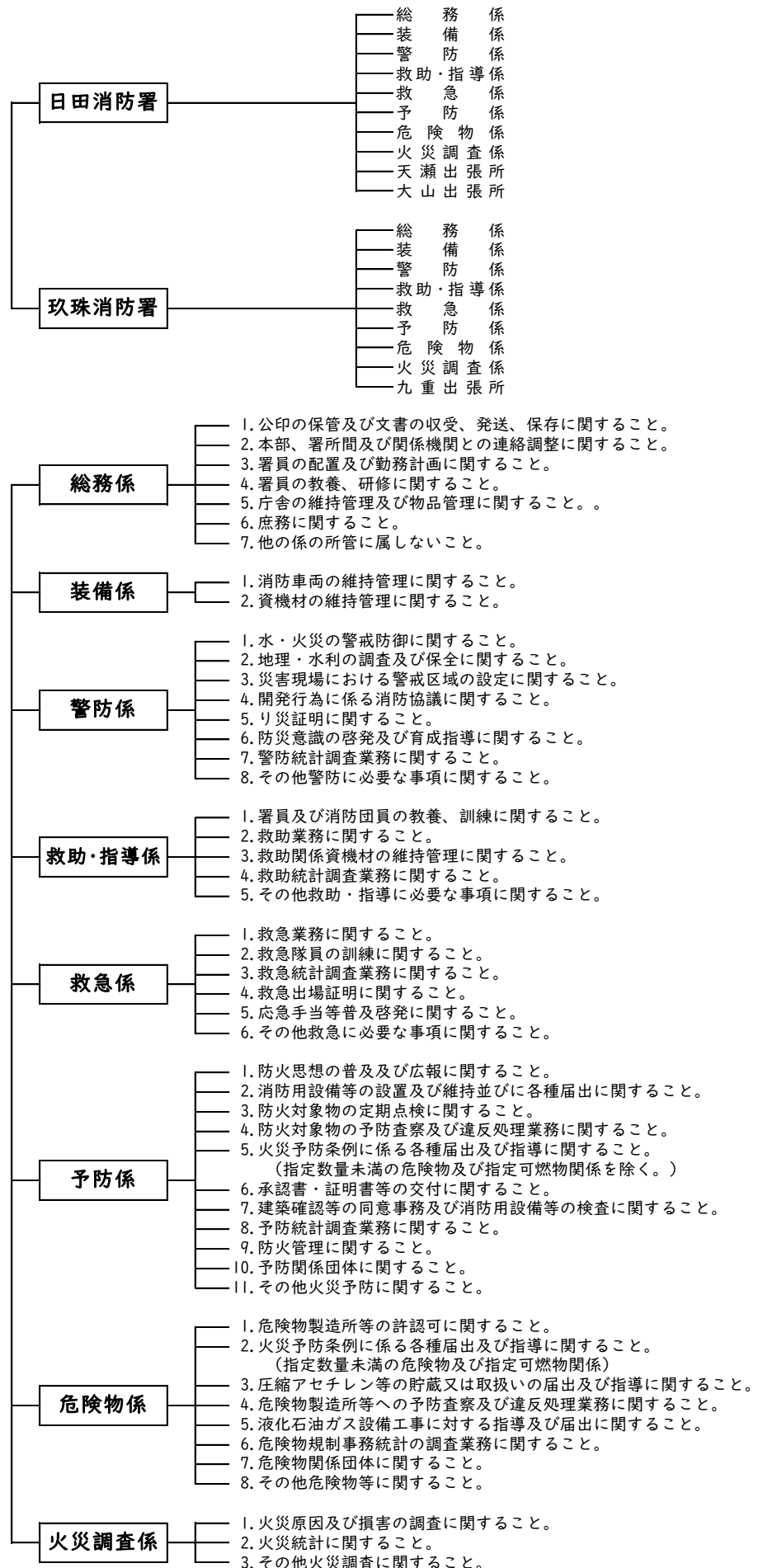
組 織 1本部2署3出張所

職 員 数 条例定数 139 名 現在数 120 名

消防本部組織及び事務分掌表



消防署事務分掌表



日田玖珠広域消防組合一般会計予算（当初予算）

（歳 入）

（単位：千円）

款	項	令和6年度	令和7年度
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	1,182,549	1,214,111
2. 使用料及び手数料	1. 使用料	12	12
	2. 手数料	301	413
3. 財産収入	1. 財産運用収入	234	270
4. 繰入金	1. 基金繰入金	63,568	44,103
5. 繰越金	1. 繰越金	1	1
6. 諸収入	1. 雑収入	13,185	6,690
7. 広域債	1. 広域債	529,000	15,700
歳入合計		1,788,850	1,281,300

※令和6年度 広域債については、おおいた消防指令センターの個別整備に伴う歳入増

（歳 出）

（単位：千円）

款	項	令和6年度	令和7年度
1. 議会費	1. 議会費	648	648
2. 総務費	1. 総務管理費	1,661,574	1,158,737
	2. 監査委員費	1,200	1,359
3. 消防費	1. 消防費	58,042	53,744
4. 公債費	1. 公債費	66,386	65,812
5. 予備費	1. 予備費	1,000	1,000
歳出合計		1,788,850	1,281,300

※令和6年度 総務管理費については、おおいた消防指令センターの個別整備に伴う歳出増

常 備 消 防 相 互 応 援 協 定

常備消防相互応援協定は、大分県内全消防本部（局）と締結しており、更に当本部は福岡県と熊本県とも境界を接することから、両県内の関係する消防本部とも応援協定を締結している。

高速自動車道関係の相互応援協定では、福岡県甘木・朝倉消防本部と締結し、大分県内では大分自動車道の全線開通、東九州自動車道の開通に合わせて、応援協定を締結している。

また、大分県防災ヘリコプターに関する応援協定も締結している。

締結状況

協 定 先	協定内容	締 結 年 月 日
八女地区消防組合（福岡県）	消防業務	昭和 62年 3月 20日
大分県防災ヘリコプター	//	平成 9年 5月 30日
甘木・朝倉広域市町村圏事務組合（福岡県） （再締結）	//	平成 17年 3月 22日
田川地区消防組合（福岡県）（再締結）	//	平成 19年 12月 1日
久留米広域消防本部（福岡県）	//	平成 21年 4月 1日
大分県内全消防本部（再締結）	//	平成 24年 3月 30日
高速自動車道等における消防相互応援協定（大分県） （再締結）	//	平成 27年 3月 1日
菊池広域連合（熊本県）（再締結）	//	平成 28年 3月 1日
阿蘇広域行政事務組合（熊本県）（再締結）	//	平成 28年 4月 5日

職員の配置状況

(令和7年4月1日現在)

課署別			職員区分		消 防 吏 員												事務 吏員	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					消防監		消防司令長		消防司令		消防司令補		消防士長		消防副士長			消防士		実員	兼務																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
消 防 本 部	消 防 長	次 長	総務課 課 長	総務係	装 備 係	警 防 課 課 長	警 防 係	救 助 ・ 指 導 係	通 信 管 制 係	救急課 課 長	救 急 係	予 防 課 課 長	予 防 係	危 険 物 係	火 災 調 査 係	派遣 大分県防災航空隊	初 任 科 入 校	指 令 セ ン タ ー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												</

() 内は兼務職員、本部日勤職員を本部職員としてカウントする。

*再任用2人は含まず

令和7年4月1日現在

	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	市 か ら の 派 遣	計
18歳									0
19歳									0
20歳							3		3
21歳									0
22歳							1		1
23歳							2		2
24歳							3		3
25歳						1	4		5
26歳						5			5
27歳						4			4
28歳						5			5
29歳						2			2
30歳						5			5
31歳						7			7
32歳					3	6			9
33歳					8	1			9
34歳					4				4
35歳					5				5
36歳					6				6
37歳				8					8
38歳				1					1
39歳				1					1
40歳			3					1	4
41歳			1						1
42歳			5						5
43歳			4						4
44歳			1						1
45歳									0
46歳			2						2
47歳			1						1
48歳									0
49歳			1						1
50歳			1						1
51歳									0
52歳		2	2						4
53歳		2	2						4
54歳									0
55歳									0
56歳			1					1	2
57歳									0
58歳		1							1
59歳	1	1							2
60歳			2						2
61歳									0
62歳									0
計	1	6	26	10	26	36	13	2	120

*再任用2人は含まず

職 員 所 持 免 許 ・ 資 格 状 況

（令和7年4月1日現在）

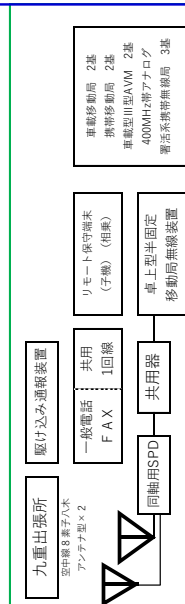
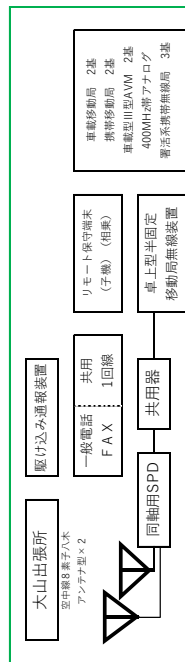
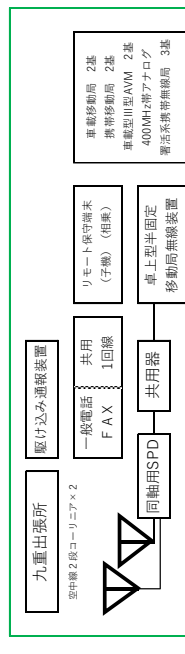
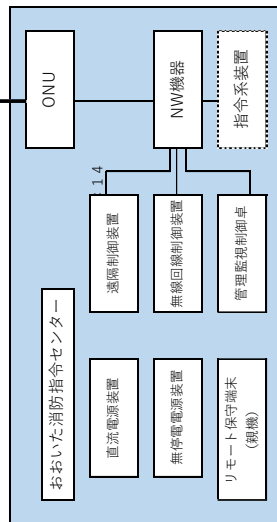
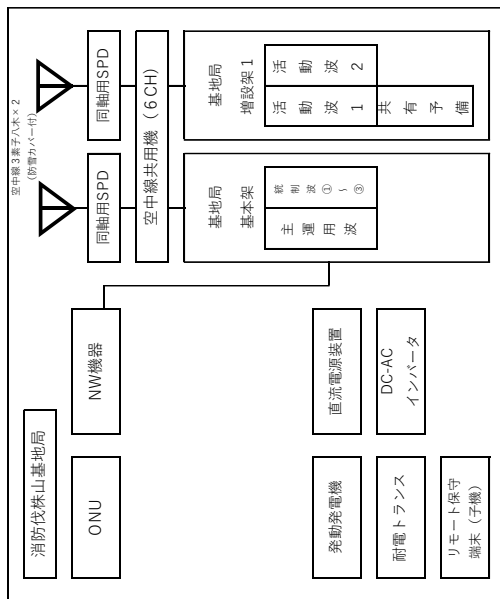
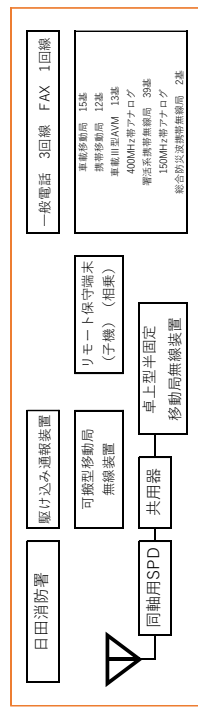
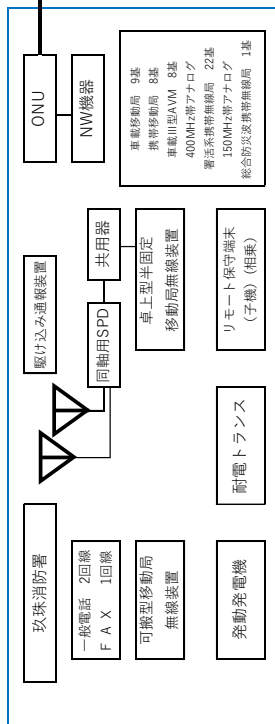
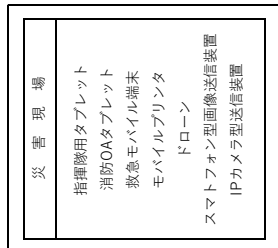
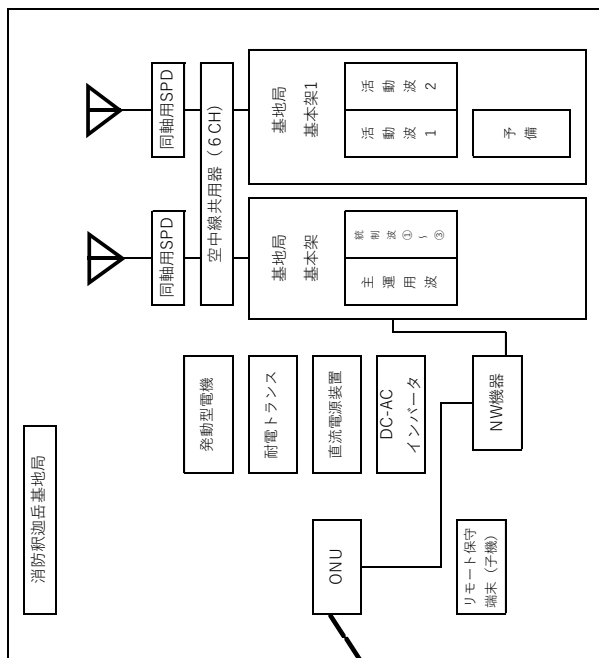
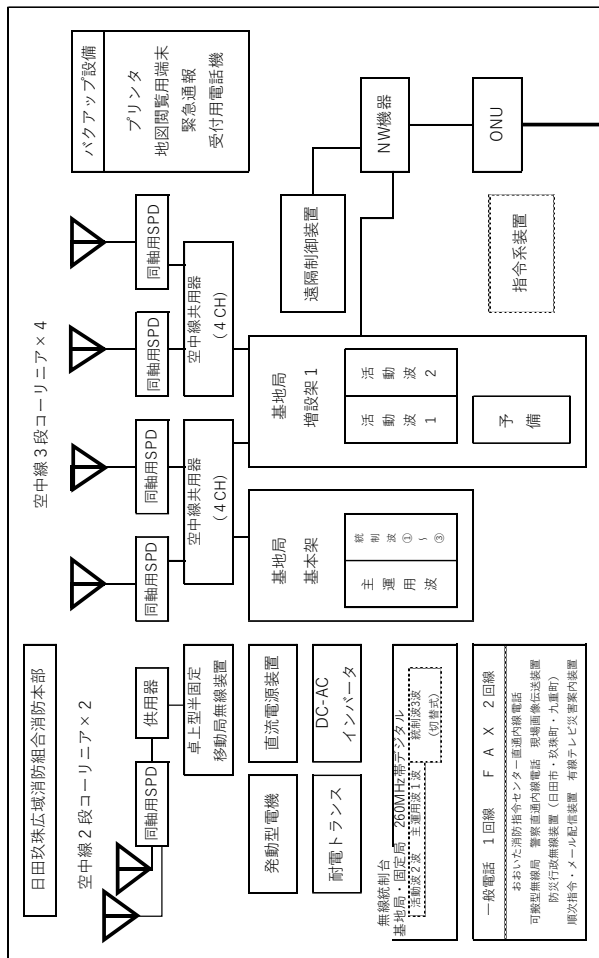
人 数 免許・資格		合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
救 急 救 命 士		43	0	1	8	7	8	15	4
指 導 救 命 士		6	0	0	3	2	1	0	0
救 急 標 準 ・ II 課 程 資 格 者		66	1	5	17	3	20	18	2
自動車運転免許	大 型	83	0	4	20	10	25	22	2
	中 型 11t 限 定	21	0	0	0	0	0	15	6
	中 型 8t 限 定	9	1	2	6	0	0	0	0
	準中型 7.5t 限定	0	0	0	0	0	0	0	0
	準 中 型 5 t 限 定	1	0	0	0	0	0	0	1
	普 通	6	0	0	0	0	1	1	4
陸上特殊無線技士	一級	1	0	1	0	0	0	0	0
	二級	19	1	3	13	0	1	1	0
	三級	97	0	2	13	10	25	35	12
応 急 手 当 指 導 員		69	1	6	21	5	17	17	2
玉掛け、巻上機、小型移動式クレーン		57	0	3	14	4	19	16	1
予防技術資格者	査 察	15	0	2	5	0	4	4	0
	設 備	10	0	2	5	0	1	2	0
	危 険 物	11	0	2	5	1	1	2	0
小 型 船 舶 操 縦 士		25	0	2	11	4	5	3	0
潜 水 士		45	0	4	18	2	11	7	3
衛 生 管 理 者		9	0	0	7	2	0	0	0

圏域内市町別水利状況（水利基準適合）

（令和7年4月1日現在）

地 区 区 分	日田署管内	玖珠署管内		計
	日田市	玖珠町	九重町	
消 火 栓	1,166	320	216	1,702
防 火 水 槽	517	126	85	728
そ の 他 の 水 利	46		7	53
合 計	1,729	446	308	2,483

網



消防車両保有状況

令和7年4月1日 現在

所 属	種 別	登 録 番 号	購 入 年 月 日	車 種	型 式	備 考
日 田 消 防 署	消防ポンプ自動車	大分800 す 30-38	平成28年8月10日	日 野	TKG-XZU685M	CD- I 4W D
	//	大分800 さ 31-30	平成13年10月22日	いすゞ	KK-NKS71GAR	CD- I 4W D
	化学消防自動車	大分800 は 8-23	平成23年9月20日	いすゞ	PDG-FSS90S2	R-II A型 4W D
	屈折梯子付消防自動車	大分800 は 14-25	令和3年2月8日	日 野	2PG-FH1AGA改	25m級
	救助工作車	大分830 も 1-19	平成26年3月7日	日 野	SDG-GX7JGAA改	II型 4W D
	高規格救急自動車	大分830 さ 99-48	平成24年10月25日	トヨタ	CBF-TRH 226S	4W D
	//	大分830 す 67-98	令和6年2月28日	トヨタ	3BF-TRH 226S	4W D
	//	大分800 す 38-10	平成30年1月10日	トヨタ	CBF-TRH 226S	4W D
	指揮車	大分830 す 5-27	平成27年1月30日	三 菱	DBA-CV5W	4W D 寄贈
	人員搬送車	大分800 す 39-21	平成30年3月16日	トヨタ	CBF-TRH 228B	4W D 定員14
	津波・大規模風水害対策車	大分800 は 12-74	平成31年3月28日	いすゞ	2PG-FTS90S2改	消防庁無償貸与
	小型水陸両用バギー	日田市 わ 23-75	平成31年3月28日	ア-ゴ		消防庁無償貸与
	広報連絡車	大分800 す 34-00	平成29年3月17日	日 産	DBA-NT32	4W D
	資機材搬送車	大分800 さ 96-74	平成22年9月24日	いすゞ	BKG-NLS85AR	普通貨物 4W D
	事務連絡車	大分501 さ 7-10	平成22年8月19日	日 産	DBA-AK12	小型乗用
	事務連絡車	大分300 は 72-21	平成23年10月27日	トヨタ	DAA-ZVW 30	普通乗用
天 瀬 出張所	消防ポンプ自動車	大分800 す 72-96	令和7年3月11日	日野	2DG-XZU685M	CD- ICT 4W D
	高規格救急自動車	大分800 す 57-95	令和4年1月28日	トヨタ	3BF-TRH 226S	4W D
大 山 出張所	消防ポンプ自動車	大分800 す 48-52	令和2年3月10日	いすゞ	2PG-NMS88AN	CD- I 4W D
	高規格救急自動車	大分800 す 56-98	令和3年11月18日	トヨタ	3BF-TRH 226S	4W D

所 属	種 別	登 録 番 号	購 入 年 月 日	車 種	型 式	備 考
玖 珠 消 防 署	消防ポンプ自動車	大分800 す 2-71	平成23年11月18日	日 野	SKG-XZU685M	CD- I 4W D
	水槽付ポンプ自動車	大分800 は 9-83	平成26年10月29日	日 野	SDG-GX7JGAA改	II型 4W D
	救助工作車	大分800 は 7-38	平成22年2月24日	日 野	BDG-GX7JGWA改	II型 4W D
	高規格救急自動車	大分830 す 16-01	平成28年1月27日	トヨタ	CBF-TRH 226S	4W D
	//	大分800 す 41-48	平成30年9月5日	トヨタ	CBF-TRH 226S	4W D
	指揮車	大分800 す 16-15	平成26年2月18日	トヨタ	CBA-UR202W	消防庁無償貸与
	小型救助車	大分900 さ 7-16	令和5年7月6日	カワサキ		消防庁無償貸与
	広報連絡車	大分800 す 44-18	平成31年3月14日	トヨタ	DBE-NCPI65V	4W D
九 重 出張所	軽貨物自動車	大分480 く 15-00	平成22年7月28日	スズキ	EBD-DA64V	4W D
	消防ポンプ自動車	大分800 す 37-88	平成29年12月19日	日 野	TKG-XZU685M	CD- I 4W D
	高規格救急自動車	大分800 す 41-34	平成30年8月28日	トヨタ	CBF-TRH 226S	4W D

消防力の整備指針に対する充足率

項 目	基 準 数	現 有	充 足 率 (%)
署 数	2	2	100
消 防 ポ ン プ 自 動 車	7	7	100
梯 子 付 消 防 自 動 車	2	1	50
化 学 消 防 自 動 車	1	1	100
救 助 工 作 車	2	2	100
救 急 自 動 車	8	8	100

※上記以外に地域の実情を勘案し、3出張所を設置している。

消 防 車 両 配 置 状 況

(単位：台)

署 所 種 別	日 田 消 防 署	玖 珠 消 防 署	天 瀬 出 張 所	大 山 出 張 所	九 重 出 張 所	計
消 防 ポ ン プ 自 動 車	2	1	1	1	1	6
水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車		1				1
屈 折 梯 子 付 消 防 自 動 車	1					1
化 学 消 防 自 動 車	1					1
救 助 工 作 車	1	1				2
指 揮 車	1	1				2
広 報 連 絡 車	1	1				2
高 規 格 救 急 自 動 車	3	2	1	1	1	8
資 機 材 搬 送 車	1					1
津波・大規模風水害対策車	1					1
小 型 救 助 車		1				1
小 型 水 陸 両 用 バ ギ ー	1					1
そ の 他 の 車 両	5	1				6
計	18	9	2	2	2	33

消防機械器具等配置状況

(令和7年4月1日現在)

署 所 機械器具		日 田 消 防 署	玖 珠 消 防 署	天 瀬 出 張 所	大 山 出 張 所	九 重 出 張 所	合 計
空 気 呼 吸 器		23	10	2	2	2	39
空気ボンベ	鋼 製	2	3	2		1	8
	複 合	36	23	2	2	2	65
潜 水 器 具		8					8
潜水用空気ボンベ		17					17
酸 素 ボ ン ベ		38	25	6	6	6	81
消防ホース (65mm)		81	35	8	10	10	144
消防ホース (50mm)		69	64	17	14	15	179
消防ホース (40mm)		23	28	5	3	5	64
小型動力消防ポンプ		3	1	1	1	1	7
ジェットシューター		12	10	3	4	6	35
ウォーターチャージャー		2	1		1	1	5
救命索発射銃		1	1				2
エンジンカッター		1	1				2
チェンソー		4	5	1	1	1	12
削 岩 機		1					1
F R P ボ ー ト		1					1
救命ボート (ゴム製)		2	1				3
高機能救命ボート		1					1
船外機 (30馬力)		1					1
船外機 (20馬力)		2					2
船外機 (2馬力)		1					1
大型油圧救助器具		1	1				2
マット型空気ジャッキ		1	1				2
溶 断 器		1	1				2
可燃性ガス測定器		2	1				3
送 排 風 機		2	1				3
空 気 充 填 機		1	1				2
ポータブル発電機		8	3	1	2	2	16

警 防 編（救助）

（令和 6 年 1 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日）

救助出動件数 74 件

救 助 人 員 31 人

救助業務の概要

令和 6 年中における救助出動件数は 74 件で、前年と比べ 6 件減少した。令和 2 年に始まったコロナ渦以降、令和 5 年までは増加傾向が続いていたが、令和 6 年は一転して減少に転じた。また令和 6 年に救助出動した 74 件の内、実際に救助活動を行ったのは 27 件で、救助した人数は 31 人となっている。

事故種別で見ると、「交通事故」が 33 件、「その他の事故」が 27 件、続いて「水難事故」が 8 件、「建物等の事故」が 6 件となっている。「その他の事故」の内訳については、例年と同様に山岳地帯での急病や負傷事案が 11 件と最多で、そのほか高所からの転落事案などが挙げられる。令和 5 年に発足した山岳救助隊の出動件数は 8 件で、いずれも登山客の負傷事案及び遭難事案に対応している。

昨年 6 月には、当本部を含め久留米広域消防本部、甘木・朝倉消防本部の 3 本部が隣接するダムの下流域で、水難事故が発生。相互応援協定を基に、早い段階で 3 本部が現場集結し、調整本部を開設。所属が違う各隊がスムーズに現場活動を行えたのは、毎年合同訓練を実施している賜物と考えられる。今後も合同訓練を継続しながら、連携強化を図っていきたい。

また、今年度の緊急消防援助隊九州ブロック訓練は大分県が担当となっており、当本部も地震発生後の孤立者救出を想定したブースを割り当てられている。本訓練を通じて実災害時での応援・受援に対する体制確保に努めたい。



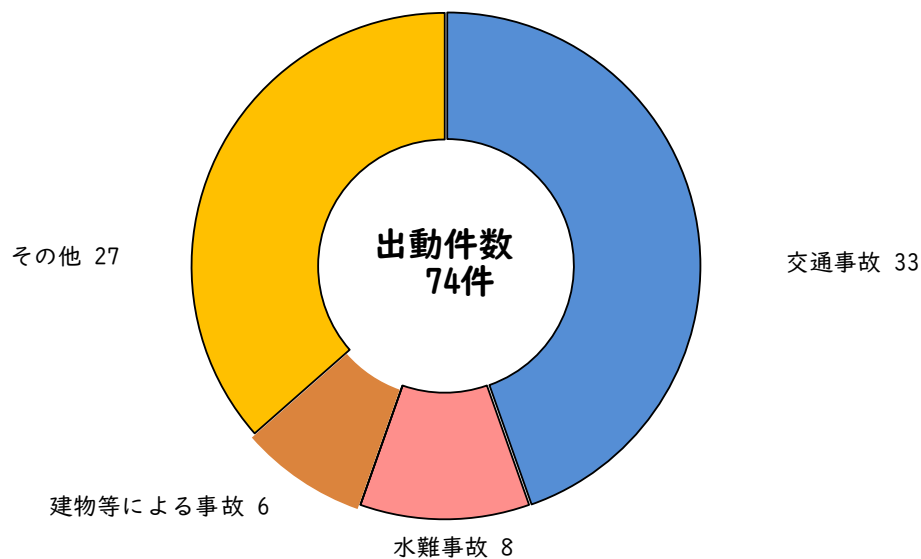
令和 6 年度日田市防災訓練(令和 6 年 6 月 9 日実施)

- ・日田消防署・日田警察署・大分県警機動隊・済生会日田病院 DMAT
- ・大分赤十字・昭和学園(生徒が要救助者役として参加)

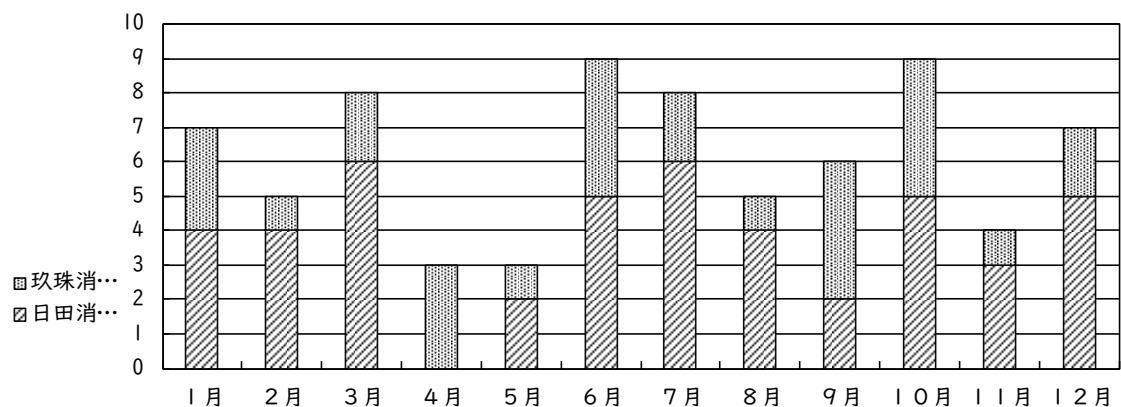
事故種別救助出動及び活動状況

	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等によ る事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他	計
出動件数	0	33	8	0	0	6	0	0	27	74
出動人員	0	306	121	0	0	43	0	0	238	708
活動件数	0	9	2	0	0	2	0	0	14	27
活動人員	0	66	20	0	0	7	0	0	99	192
救助人員	0	11	2	0	0	2	0	0	16	31

事故種別救助出動状況



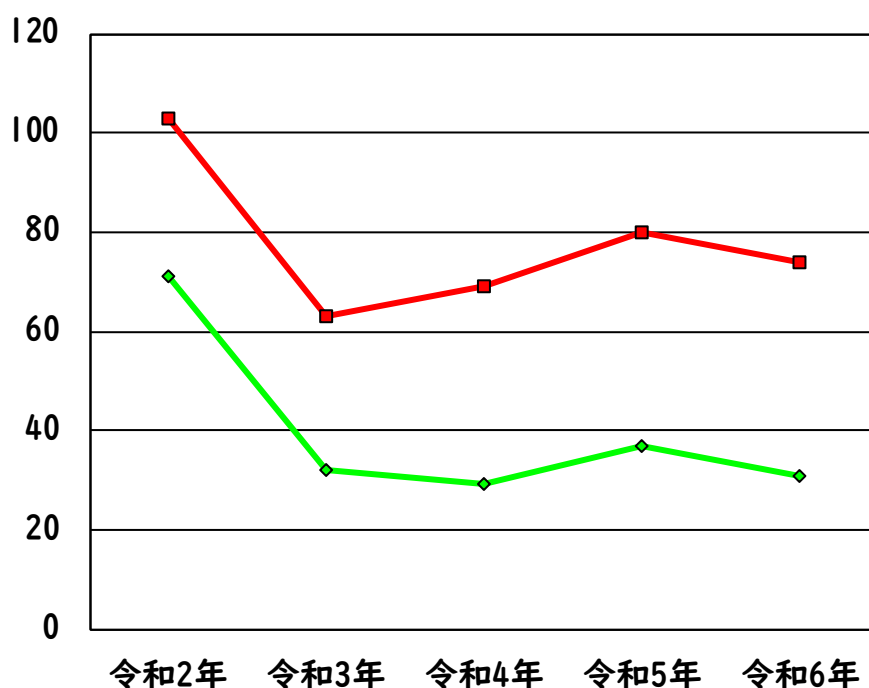
月別及び署別出動件数



	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数	74	7	5	8	3	3	9	8	5	6	9	4	7
日田消防署	46	4	4	6	0	2	5	6	4	2	5	3	5
玖珠消防署	28	3	1	2	3	1	4	2	1	4	4	1	2

5か年救助出動件数の推移

■ 出動…
◆ 救助…



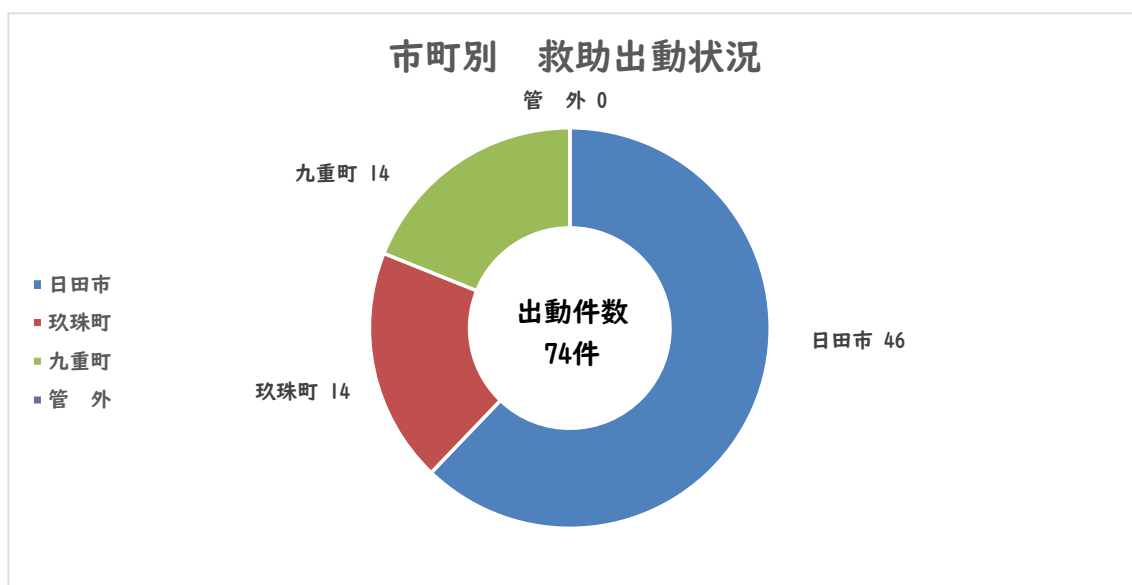
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出動件数	103	63	69	80	74
救助人員	71	32	29	37	31

事故種別発生場所別出動件数

	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他	計
住 居						5				5
その他の屋内									1	1
高速自動車道		9								9
その他の道路		20	1							21
内 水 面		1	7						11	19
外 水 面										
山 岳									11	11
その他の屋外		3				1			4	8
地 下										
そ の 他										
合 計		33	8			6			27	74

市町別出動件数

	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等によ る事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他	計
日田市	0	21	8	0	0	4	0	0	13	46
玖珠町	0	7	0	0	0	2	0	0	5	14
九重町	0	5	0	0	0	0	0	0	9	14
管 外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	33	8	0	0	6	0	0	27	74



防災ヘリコプター要請件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

	火 災	救 助	捜 索	計
日 田 市				0
玖 珠 町	1			1
九 重 町	1	1		2
管 轄 外				0
計	2	1	0	3

救 急 編

(令和 6 年 1 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日)

救急出動件数	4,756 件
--------	---------

救急搬送人員	4,418 人
--------	---------

救急業務の概要

令和6年中の救急出動件数は、4,756件で前年の4,832件に比べ76件、約1.6%減少している。

過去最高の出動件数となった令和5年に比べ、救急件数及び搬送人員は減少した。コロナ禍を除き、右肩上がりで増加していた救急件数であったが、減少の要因については今のところ不明であるため、今後の動向に注視する必要がある。

1日あたりでは、13.0件の出動となる。また、搬送された傷病者は4,418人で、前年の4,508人に比べ90人、約2.0%減少となった。

事故種別で見ると、最も多いのが急病の2,845件で全出動の59.8%を占める。次に一般負傷の811件であり、急病と一般負傷を合わせると全体の約76.9%となる。

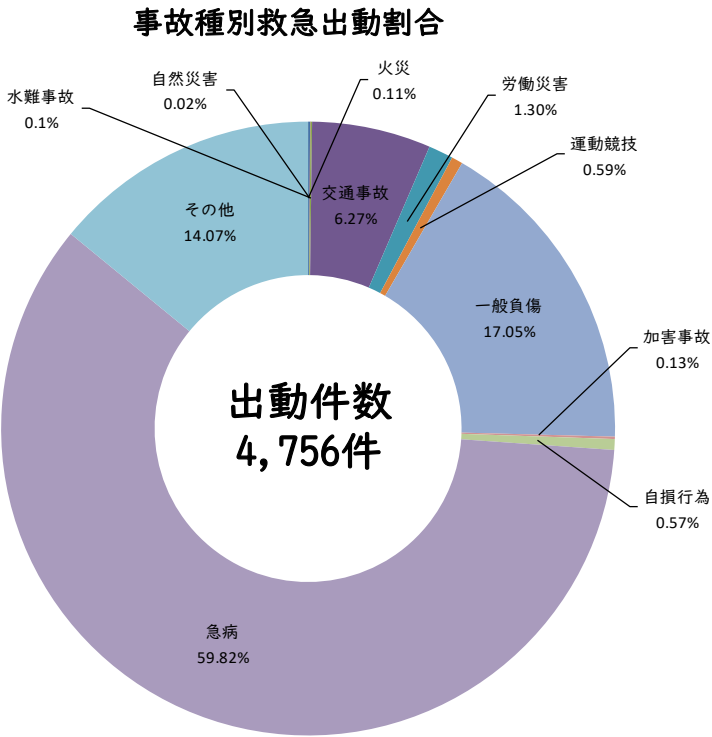
種別で見ると、前年と比べ増加したのは急病25件、一般負傷12件、労働災害8件、水難事故2件で、それ以外はすべて前年より減少している。

傷病程度別の割合は、死亡1.9%、重症18.8%、中等症43.1%、軽症36.2%となっている。



事故種別救急出動状況

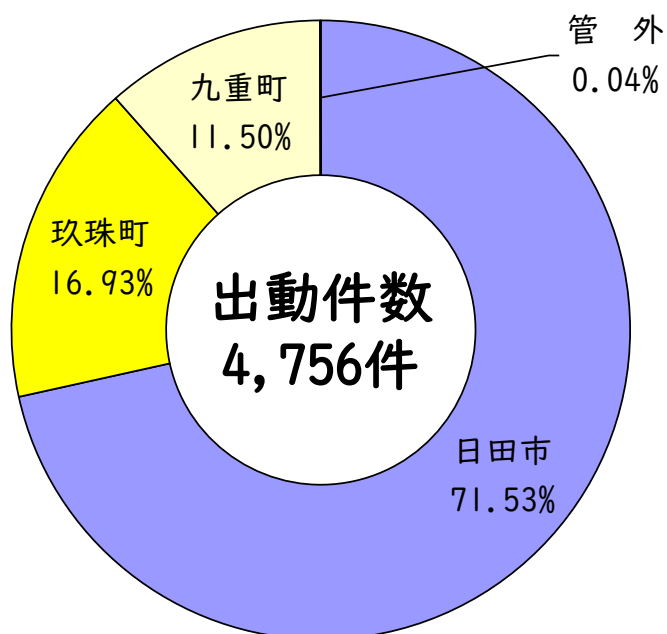
区 分																		管轄外転院
		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
件 数	令和6年	4,756	5	1	4	298	62	28	811	6	27	2,845	669	662	0	0	7	228
	令和5年	4,832	11	2	2	326	54	47	799	11	37	2,820	723	721	0	0	2	226
	増 減 数	-76	-6	-1	2	-28	8	-19	12	-5	-10	25	-54	-59	0	0	5	2
人 員	令和6年	4,418	4	0	0	298	62	28	745	6	13	2,601	661	659	0	0	2	228
	令和5年	4,508	13	1	1	308	51	43	755	9	23	2,594	710	710	0	0	0	226
	増 減 数	-90	-9	-1	-1	-10	11	-15	-10	-3	-10	7	-49	-51	0	0	2	2



市町別救急出動件数及び搬送人員

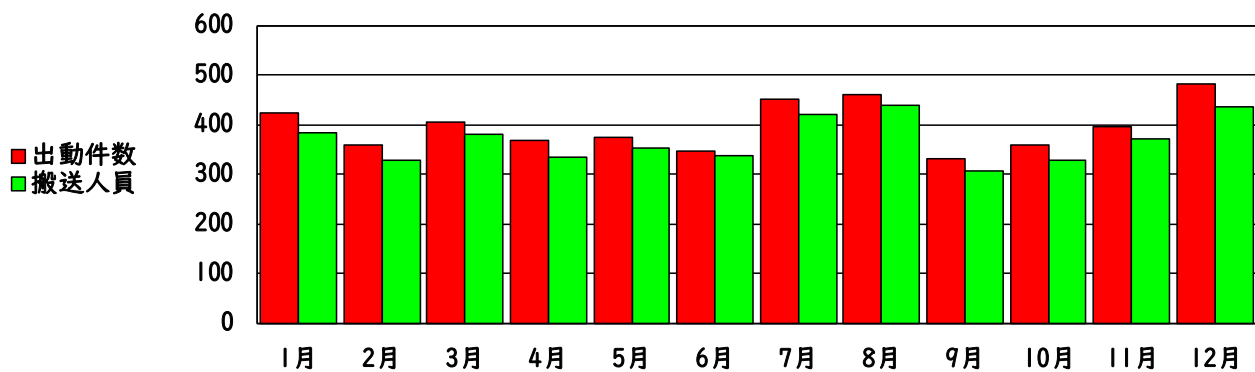
		日田市	玖珠町	九重町	管 外	合 計
出 動 件 数	合 計	3,402	805	547	2	4,756
	火 災	3	2	0	0	5
	自 然 災 害	1	0	0	0	1
	水 難 事 故	4	0	0	0	4
	交 通 事 故	211	41	45	1	298
	労 働 災 害	38	11	13	0	62
	運 動 競 技	18	8	2	0	28
	一 般 負 傷	531	142	137	1	811
	加 害 事 故	5	1	0	0	6
	自 損 行 為	19	3	5	0	27
	急 病	2,046	464	335	0	2,845
	そ の 他	526	133	10	0	669
搬 送 人 員	合 計	3,225	720	472	1	4,418
	火 災	2	2	0	0	4
	自 然 災 害	0	0	0	0	0
	水 難 事 故	0	0	0	0	0
	交 通 事 故	221	38	38	1	298
	労 働 災 害	38	11	13	0	62
	運 動 競 技	19	7	2	0	28
	一 般 負 傷	499	127	119	0	745
	加 害 事 故	5	1	0	0	6
	自 損 行 為	9	0	4	0	13
	急 病	1,909	406	286	0	2,601
	そ の 他	523	128	10	0	661

市町別救急出動件数割合



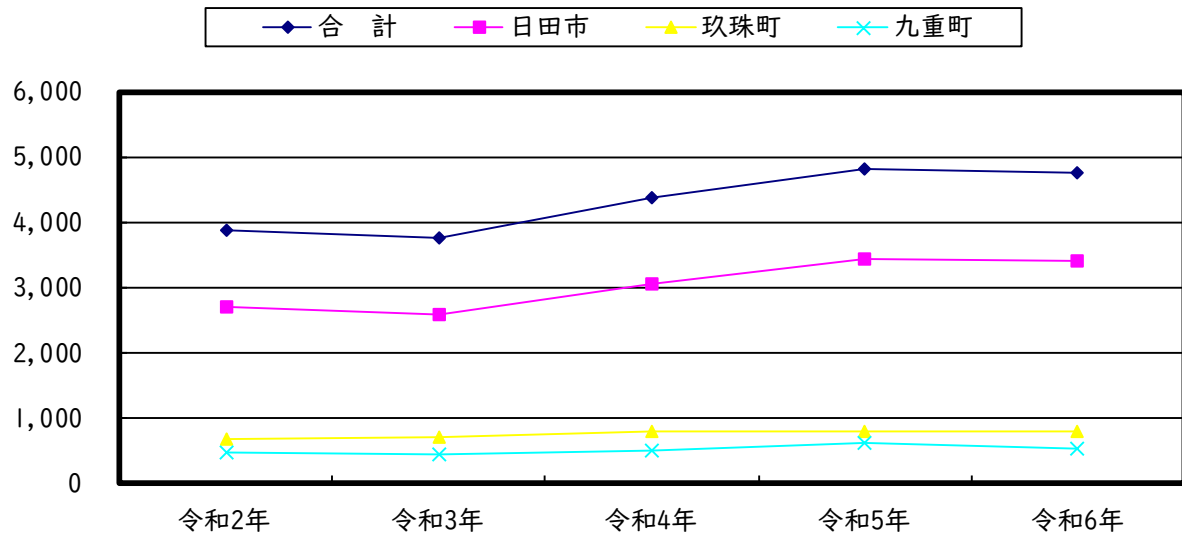
月 別 救 急 出 動 状 況

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 動 件 数	合 計	4,756	422	360	404	369	374	348	451	459	332	360	396	481
	火 災	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	自 然 災 害	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	水 難 事 故	4	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0
	交 通 事 故	298	21	20	18	27	29	33	17	27	20	25	41	20
	労 働 災 害	62	2	5	7	3	8	4	15	4	5	4	3	2
	運 動 競 技	28	0	1	4	3	1	0	3	6	4	2	2	2
	一 般 負 傷	811	70	62	70	62	58	60	61	73	62	65	80	88
	加 害 事 故	6	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	1	0
	自 損 行 為	27	2	1	1	6	1	4	1	3	2	2	2	2
	急 病	2,845	267	224	254	203	218	192	295	290	194	192	217	299
	そ の 他	669	58	47	48	64	58	52	58	56	43	69	50	66
搬 送 人 員	合 計	4,418	384	329	379	333	354	336	421	438	308	327	372	437
	火 災	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	自 然 災 害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水 難 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交 通 事 故	298	18	18	18	26	29	40	19	32	18	25	39	16
	労 働 災 害	62	2	5	7	3	8	4	15	4	5	4	3	2
	運 動 競 技	28	0	1	3	3	1	0	3	6	5	2	2	2
	一 般 負 傷	745	57	56	64	54	52	60	56	71	55	63	74	83
	加 害 事 故	6	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	1	0
	自 損 行 為	13	2	1	1	1	0	2	0	1	1	1	1	2
	急 病	2,601	246	202	238	181	208	177	270	268	180	162	202	267
	そ の 他	661	57	46	47	64	55	52	58	56	43	69	50	64



市町別の5か年救急出動件数の推移

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
合 計	3,867	3,767	4,372	4,832	4,756
日 田 市	2,699	2,603	3,067	3,427	3,402
玖 珠 町	693	714	788	790	805
九 重 町	470	446	514	613	547
管 外	5	4	3	2	2



ド ク タ ー ヘ リ 要 請 件 数

		火 災	交 通 事 故	労 働 災 害	一 般 負 傷	急 病	運 動 競 技	加 害	転 院 搬 送	そ の 他	小 計
大 分 県 ドクターヘリ	日田市	0	6	1	1	1	0	0	3	0	12
	玖珠町	1	2	1	4	5	0	0	2	0	15
	九重町	0	3	1	1	4	0	0	0	0	9
	小 計	1	11	3	6	10	0	0	5	0	36
福 岡 県 ドクターヘリ	日田市	1	11	6	3	4	1	0	17	0	43
	玖珠町	0	1	0	3	0	0	0	0	0	4
	九重町	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	小 計	1	13	6	6	4	2	0	17	0	49
合 計		2	24	9	12	14	2	0	22	0	85

※その他（医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送）

署 所 別 救 急 出 動 件 数 及 び 搬 送 人 員

区 分	合 計		日 田 消 防 署 管 内								玖 珠 消 防 署 管 内					
			日田消防署		天瀬出張所		大山出張所		小 計		玖珠消防署		九重出張所		小 計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
合 計	4,756	4,418	2,924	2,779	268	252	238	215	3,430	3,246	918	819	408	353	1,326	1,172
火 災	5	4	2	2	1	0	0	0	3	2	1	1	1	1	2	2
自 然 災 害	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
水 難 事 故	4	0	3	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0
交 通 事 故	298	298	161	171	24	23	25	23	210	217	51	48	37	33	88	81
労 働 災 害	62	62	28	28	6	6	4	4	38	38	13	13	11	11	24	24
運 動 競 技	28	28	9	10	0	0	9	9	18	19	8	7	2	2	10	9
一 般 負 傷	811	745	458	430	45	45	36	32	539	507	171	151	101	87	272	238
加 害 事 故	6	6	5	5	0	0	0	0	5	5	1	1	0	0	1	1
自 損 行 為	27	13	15	7	4	2	0	0	19	9	6	3	2	1	8	4
急 病	2,845	2,601	1,744	1,630	167	156	157	141	2,068	1,927	534	467	243	207	777	674
そ の 他	669	661	498	496	21	20	6	6	525	522	133	128	11	11	144	139
管外転院搬送	228	228	166	166	12	12	2	2	180	180	47	47	1	1	48	48

管轄外地域医療機関への搬送状況

() 内は、転院搬送件数

	搬送先 市 町	出 場 件 数		合 計		搬送先 市 町	出 場 件 数		合 計
		日田署管内	玖珠署管内				日田署管内	玖珠署管内	
県 内	大分市	9 (9)	11 (3)	20 (12)	県 外	久留米市	170 (143)	3 (0)	173 (143)
	別府市	3 (2)	66 (24)	69 (26)		福岡市	7 (6)	0 (0)	7 (6)
	由布市	14 (12)	113 (21)	127 (33)		朝倉市	2 (0)	1 (0)	3 (0)
						うきは市	3 (3)	0 (0)	3 (3)
						筑紫野市	3 (3)	0 (0)	3 (3)
						小国町	4 (1)	2 (0)	6 (1)
	小 計	26 (23)	190 (48)	216 (71)		合志市	1 (0)	0 (0)	1 (0)
						菊池郡	2 (1)	0 (0)	2 (1)
						小 計	192 (157)	6 (0)	198 (157)
合 計		218 (180)	196 (48)	414 (228)					

救急隊員応急処置件数

傷病名 処置	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
計	9,445	1,121	2,472	2,595	15,633	446	3,211	6,738	5,238	0	15,633
止血	12	21	102	15	150	1	12	46	91	0	150
固定	7	138	72	37	254	3	52	115	84	0	254
人工呼吸	2	0	0	3	5	0	4	1	0	0	5
心マッサージ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心肺蘇生	83	4	14	5	106	82	21	3	0	0	106
酸素吸入	557	34	47	249	887	65	301	432	89	0	887
気道確保	98	4	16	9	127	82	37	7	1	0	127
保温	223	24	57	33	337	1	72	135	129	0	337
被覆	7	21	92	13	133	0	12	38	83	0	133
在宅療法継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ショックパンプ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除細動	5	0	0	0	5	3	2	0	0	0	5
静脈路確保	78	5	17	3	103	42	34	26	1	0	103
薬剤投与	33	1	9	2	45	33	9	2	1	0	45
血圧測定	2,460	282	710	760	4,212	16	813	1,870	1,513	0	4,212
聴診器	455	69	58	17	599	16	110	292	181	0	599
血中酸素濃度	2,520	288	723	766	4,297	17	817	1,886	1,577	0	4,297
心電図	1,676	84	182	314	2,256	73	507	969	707	0	2,256
その他	1,229	146	373	369	2,117	12	408	916	781	0	2,117
応急処置対象者	2,601	298	745	774	4,418	85	832	1,902	1,599	0	4,418

※傷病名の「その他」は転院搬送等が該当する。

年 齢 別 程 度 別 搬 送 人 員

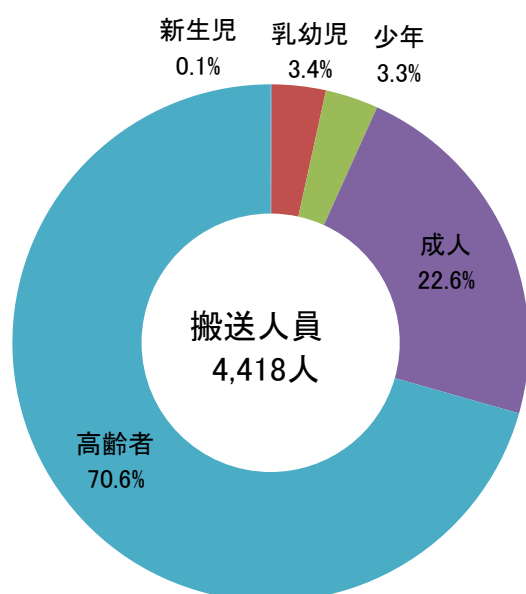
区 分		合 計	火 災	自然 災害	水 難 事故	交 通 事故	労 働 災害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
年 齢 別	新 生 児	3										2	1
	乳 幼 児	149				10			34			102	3
	少 年	147				36		21	22	2	1	58	7
	成 人	1000	1			153	44	7	113	2	11	514	155
	高 齢 者	3119	3			99	18		576	2	1	1925	495
計		4418	4			298	62	28	745	6	13	2601	661
程 度 別	死 亡	85				5			12	1	3	62	2
	重 症	832	1			23	18		155	1	2	385	247
	中 等 症	1902	2			110	29	5	286	2	3	1093	372
	軽 症	1599	1			160	15	23	292	2	5	1061	40
	そ の 他												

※区分の「その他」は転院搬送が該当する。

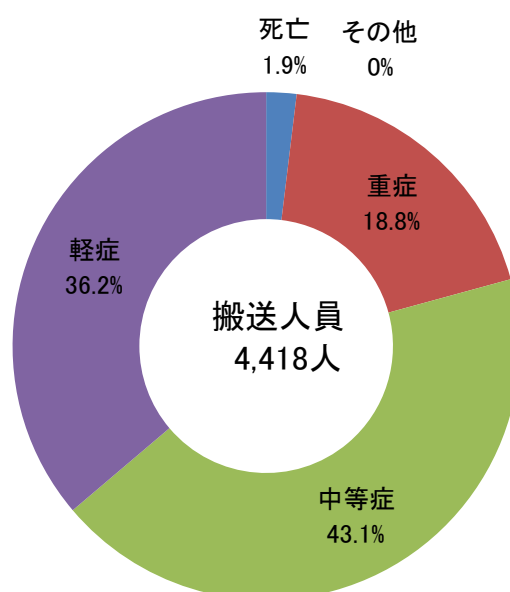
※年齢別の区分については、総務省消防庁の救急年報報告の年齢区分に基づき集計。

新生児－28日未満 乳幼児－28日以上7歳未満 少年－7歳以上18歳未満	成人－18歳以上65歳未満 高齢者－65歳以上
--	----------------------------

年 齢 別 搬 送 人 員



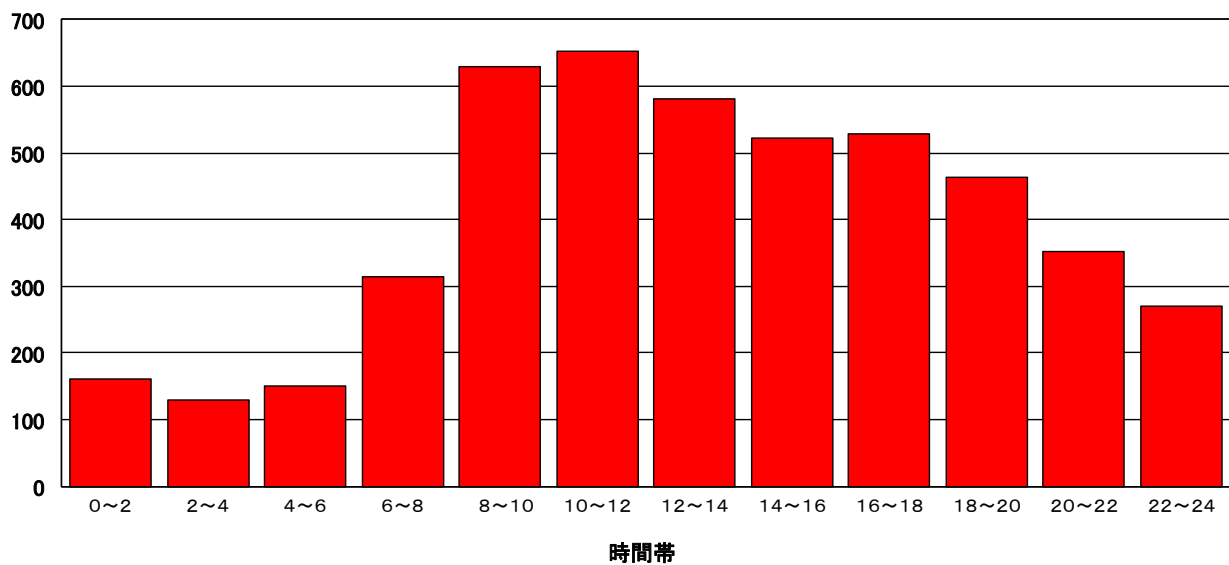
程 度 別 搬 送 人 員



時 間 帯 別 出 場 件 数

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
時 間 別 内 訳	0～2	160				2			25	1	1	118	13	11			2
	2～4	130				1			21			100	8	8			
	4～6	151				3			25		1	120	2	2			
	6～8	315			1	17	2		56		3	230	6	5			1
	8～10	630				41	5		124	1	6	360	93	92			1
	10～12	652	1			45	15	6	109	1		335	140	138			2
	12～14	581	2	1		43	11	10	83		2	288	141	141			
	14～16	522				51	16	5	98		5	250	97	97			
	16～18	528			1	47	10	6	89		1	281	93	93			
	18～20	464	2		2	19	3	1	85	1	3	318	30	30			
	20～22	353				18			56	1	2	251	25	25			
	22～24	270				11			40	1	3	194	21	20			1
計		4756	5	1	4	298	62	28	811	6	27	2845	669	662			7

件数



予 防 編

(予防、危険物)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日現在)

防火対象物数 5,359 棟

危険物施設数 358 施設

当消防本部では防火対象物の関係者に対する法令遵守の徹底、火災予防に関する消防法令違反の是正または火災危険の排除、製造所等危険物施設の安全確保を目的とし、防火査察、違反処理、危険物規制に取り組んでいます。

また、住宅防火等のために幼少年女性防火クラブ及び消防団と連携し、広報を実施しています。

市町別防火対象物の現況

令和7年3月31日現在

用途区分			市 町 別	日田消防署		玖珠消防署		合 計
				日 田 市	玖 珠 町	玖 珠 町	九 重 町	
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場	6	2		2	8	
	ロ	公会堂又は集会場	113	14	14	28	141	
	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等						
2	ロ	遊技場又はダンスホール	10	5		5	15	
	ハ	性風俗営業店舗等						
	ニ	カラオケボックス等						
3	イ	待合、料理店等						
	ロ	飲食店	143	13	29	42	185	
	4	百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場	212	49	9	58	270	
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	128	23	232	255	383	
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	698	122	29	151	849	
	イ	病院、診療所、助産所	65	13	4	17	82	
6	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等	47	10	12	22	69	
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等	110	24	10	34	144	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	8	4	4	8	16	
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	138	50	22	72	210	
	8	図書館、博物館、美術館等	12	1	3	4	16	
	イ	蒸気浴場、熱気浴場等						
9	ロ	イ以外の公衆浴場	9	2	7	9	18	
		車両の停車場、船舶、航空機の発着場	2	2		2	4	
	11	神社、寺院、教会等	78	15	7	22	100	
12	イ	工場、作業場	602	102	64	166	768	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ						
	イ	自動車の車庫、駐車場	45	10	6	16	61	
13	ロ	航空機の格納庫						
	14	倉庫	482	73	57	130	612	
	15	前各項に該当しない事業所	535	142	80	222	757	
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	351	65	30	95	446	
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	178	11	8	19	197	
	17	重要文化財等の建造物	8				8	
18	延長50m以上のアーケード							
合 計			3,980	752	627	1,379	5,359	

中高層建築物数

令和7年3月31日現在

用途区分		階別 合計 市町別	3階		4階		5階		6階		7階		8階		9階		10階		11階以上			合計
			521		126		66		10		9		4		2		8		7			
			日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	玖 珠 町	日 市	
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場	4	2																		6
	ロ	公会堂又は集会場	2	1																		3
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等																				
	ロ	遊技場又はダンスホール																				
	ハ	性風俗営業店舗等																				
	ニ	カラオケボックス等																				
3	イ	待合、料理店等																				
	ロ	飲食店	11		3		2															16
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場	11	4	1	6	1															24
	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	12		17	4	11	4	3	2	2	1	3		2		3		1			66
5	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	80	9	12	34	10		34	3	2	2	1	2		1	5		6			201
	イ	病院、診療所、助産所	20	2		4	2		2				1									31
6	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等	7			3		1														11
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等	2																			2
	ニ	幼稚園、特別支援学校				1																1
	7	小・中・高等学校、大学、各種学校等	36	10	6	9	3															64
8		図書館、博物館、美術館等																				
	イ	蒸気浴場、熱気浴場等																				
9	ロ	イ以外の公衆浴場	1																			1
	10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場		1																		1
11		神社、寺院、教会等	2																			2
	イ	工場、作業場	21	2						1												24
12	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ																				
	イ	自動車の車庫、駐車場																				
13	ロ	航空機の格納庫																				
	14	倉庫	6	2																		8
15		前各項に該当しない事業所	59	10	5	12	1	4		1		1										93
	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	95	17	2	12	5	6	3	3		1										144
16	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	44	3	1	3	2	1														54
	17	重要文化財等の建造物																				
18		延長50 m以上のアーケード																				
	19	長屋	1																			1
		合 計	414	60	47	91	23	12	54	10	2	9	1	8	1	2	8		7			753

建築確認同意事務処理状況

令和6年度

用途区分			市 町 別	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	合 計
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場					
	ロ	公会堂又は集会場		1	1		2
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等					
	ロ	遊技場又はダンスホール					
	ハ	性風俗営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	待合、料理店等					
	ロ	飲食店		2			2
4				3			3
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等		1		1	2
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅		7			7
6	イ	病院、診療所、助産所					
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等					
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター等		3			3
	ニ	幼稚園、特別支援学校					
7							
8							
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等					
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10							
11							
12	イ	工場、作業場		3			3
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ					
13	イ	自動車の車庫、駐車場		1			1
	ロ	航空機の格納庫					
14				2		1	3
15				1	1	1	3
16	イ	特定防火対象物のうち、その一部が（1）項から（4）項まで（5）項イ、（6）項または（9）項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの		2	3		5
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物					
併 用 住 宅							
専 用 住 宅				19			19
そ の 他				35	14		49
合 計				80	19	3	102

防火訓練実施状況・予防査察実施状況

令和6年度

用途区分			項目	防火訓練状況			予防査察		
			合計	621			119		
			署別	日田消防署	玖珠消防署	合計	日田消防署	玖珠消防署	合計
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場		4	2	6			
	ロ	公会堂又は集会場		38	5	43	13	1	14
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場又はダンスホール		7	2	9			
	ハ	性風俗営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等							
3	イ	待合、料理店等							
	ロ	飲食店		12		12	1	2	3
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場		82	19	101	4		4
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等		30	20	50	27	8	35
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅		2		2	9	1	10
6	イ	病院、診療所、助産所		38	5	43	5	3	8
	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等		78	93	171	3		3
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等		42	25	67	3		3
	ニ	幼稚園、特別支援学校		3	2	5			
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等		17	1	18	9		9
8		図書館、博物館、美術館等		2	2	4			
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ	イ以外の公衆浴場					1	2	3
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場		2		2			
11		神社、寺院、教会等		2	1	3			
12	イ	工場、作業場		17	5	22	6	2	8
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ							
13	イ	自動車の車庫、駐車場							
	ロ	航空機の格納庫							
14		倉庫		2		2	2	3	5
15		前各項に該当しない事業所		9	4	13	6	3	9
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物		19	20	39	3	2	5
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物			2	2			
17		重要文化財等の建造物							
18		延長50m以上のアーケード							
その他		対象物外		7		7			
合 計				413	208	621	92	27	119

外郭団体の状況

令和7年4月1日現在

名 称	会 長 名	会 員 数	結成年月日
日田市危険物安全協会	日 高 雅 之	55	S42. 4. 1
玖珠郡危険物安全協会	原 田 勝	37	S43. 4. 1
日田玖珠広域圏少年女性防火委員会	足 立 健 一	24	S62.11. 1
日田市旅館ホテル防火管理協議会	諫 山 吉 晴	8	S63. 4. 1
玖珠郡旅館ホテル防火管理協議会	池 部 俊 慈	11	H 2. 4. 1
九重旅館ホテル防火管理協議会	甲 斐 文 徳	27	H 6. 4. 1

防火対象物定期点検報告及び特例認定状況

令和6年度

用途区分		項目		点検を要する対象物 (特例認定含む)		点検報告件数		点検基準適合件数		特例認定申請件数		令和6年3月31日現在 特例認定件数	
				123	44	26	19	49		特例認定件数		令和6年3月31日現在 特例認定件数	
署別		合計		日田消防署	玖珠消防署	日田消防署	玖珠消防署	日田消防署	玖珠消防署	日田消防署	玖珠消防署	日田消防署	玖珠消防署
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場		5	1	3	1	1				2	
	ロ	公会堂又は集会場		31	11	2	4	3		13		18	1
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等											
	ロ	遊技場又はダンスホール		4	2	3	2	1	1			1	
	ハ	性風俗営業店舗等											
	ニ	カラオケボックス等											
3	イ	待合、料理店等											
	ロ	飲食店		3									
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場		24	8	22	4	15	3				3
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等		11	5	1	1	1	1	4		6	4
6	イ	病院、診療所、助産所		6						1		6	
	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等											
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等											
	ニ	幼稚園、特別支援学校											
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等											
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物		8	4	1				1		5	3
		合 計		92	31	32	12	17	9	19		38	11

防 火 ク ラ ブ 現 況

R7.4 現在

幼 年 消 防 ク ラ ブ 日 田 地 区

	名 称	人数
1	認定こども園 日田ルーテルこども園幼年消防クラブ	142
2	認定こども園 緑ヶ丘第二幼稚園幼年消防クラブ	80
3	すばるこども園幼年消防クラブ	42
4	三芳昭和園幼年消防クラブ	72
5	白毫こども園幼年消防クラブ	10
6	認定こども園 カトリック日田幼稚園幼年消防クラブ	38
7	認定三芳幼稚園幼年消防クラブ	131
8	社会福祉法人 法輪学園 こども園るんびにい幼年消防クラブ	31
9	社会福祉法人 みそら会 丸の内こども園幼年消防クラブ	90
10	日田市立高瀬こども園幼年消防クラブ	29
11	日田市立光岡こども園幼年消防クラブ	7
12	さかえ保育園幼年消防クラブ	24
13	日田市立おおやまこども園幼年消防クラブ	39
14	日田市立つえっ子こども園	8

幼 年 消 防 ク ラ ブ 玖 珠 地 区

	名 称	人数
1	杉ノ子こども園幼年消防クラブ	14
2	くるみ夢愛児園幼年消防クラブ	31
3	くすのきこども園幼年消防クラブ	30
4	たかすこども園幼年消防クラブ	48
5	くるみの森愛児園幼年消防クラブ	29
6	ここのえみつばこども園幼年消防クラブ	74
7	ここのえ飯田こども園幼年消防クラブ	19

少 年 消 防 ク ラ ブ

	名 称	人数
1	高瀬少年消防クラブ	4
2	南山田少年消防クラブ	3

女 性 防 火 ク ラ ブ

	名 称	人数
1	日田ルーテルこども園女性防火クラブ	142

	団体数合計	クラブ員合計
幼年消防クラブ	21 団体	1,161 人
少年消防クラブ	2 団体	10 人
女性防火クラブ	1 団体	133 人
合 計	24 団体	1,304 人

予防関係各種届出状況

令和6年度

届出種別	日田消防署	玖珠消防署	合計
防火対象物使用開始届	51	17	68
防火管理者選任（解任）届	105	30	135
消防計画作成（変更）届	119	36	155
消防用設備等点検結果報告書	697	326	1,023
訓練通知書	414	202	616
発電設備設置届	3	3	6
変電設備設置届	11	7	18
蓄電池設備設置届	11	10	21
炉・かまど・ボイラー設置届	8	0	8
乾燥設備設置届	0	0	0
催物開催届	1	0	1
禁止行為の解除承認申請書	19	5	24
露店等の開設届	64	21	85
合計	1,503	657	2,160

危険物関係事務処理状況

令和6年度

種別		設 置 許 可 申 請	変 更 許 可 申 請	完 成 検 査 申 請	完 成 検 査 前 検 査 申 請	変 更 補 修 届	設 置 者 等 変 更 届	使 用 休 止 ・ 再 開 届	譲 渡 引 渡 届	廃 止 届	災 害 発 生 届	保 安 監 督 者 選 任 解 任 届	仮 使 用 承 認 申 請	予 防 規 程 認 可 申 請	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認 申 請	少 量 危 険 物 等 貯 蔵 取 扱 届	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 届
署別	件数																
日田 消防署	136	2	12	13	2	18	21	1	2	6	0	13	9	2	7	10	18
玖珠 消防署	106	2	1	5	2	1	37	0	0	7	0	11	1	0	3	33	3
計	242	4	13	18	4	19	58	1	2	13	0	24	10	2	10	43	21

形態別危険物事務処理状況

令和6年度

区分		製造所の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			仮貯蔵・仮取扱
					屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	
設置許可	日田消防署		2							1				1	10
	玖珠消防署		2					1						1	
設置完成検査	日田消防署		2							1				1	
	玖珠消防署		4					1						3	
変更許可 (他行政庁から転入を含む)	日田消防署		12							2		6		4	
	玖珠消防署		1									1			
変更完成検査 (他行政庁から転入を含む)	日田消防署		11							2		6		3	
	玖珠消防署		1									1			
水圧検査 水張検査	日田消防署		2									2			
	玖珠消防署		2									2			
仮使用承認	日田消防署		9									5		4	
	玖珠消防署		1									1			
計	日田消防署	件数	38							6		19		13	7
	玖珠消防署	件数	11					2				5		4	3
合計		件数	49					2		6		24		17	10

数量別危険物施設設置状況(完成検査済証交付施設)

令和7年3月31日現在

数量別 種別		合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
				計	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合 計	計	358		186	19	45	3	59		56	4	172	98	1	73
	日田消防署	241		129	10	27	2	43		44	3	112	65	1	46
	玖珠消防署	117		57	9	18	1	16		12	1	60	33		27
5倍以下		137		97	7	10	2	32		42	4	40	5	1	34
5倍を超え～10倍以下		69		43	7	14		18		4		26	13		13
10倍を超え～50倍以下		82		29	2	17	1	6		3		53	35		18
50倍を超え～100倍以下		20		8		2		2		4		12	10		2
100倍を超え～150倍以下		20		4	1					3		16	14		2
150倍を超え～200倍以下		10		2		2						8	7		1
200倍を超え～1,000倍以下		19		2	1			1				17	14		3
1,000倍を超えるもの		1		1	1										

火薬類関係事務処理状況

令和6年度

種 別	譲受・消費	譲 渡	煙火消費	廃 棄	合 計
件 数	9		8		17

市町別火薬類関係事務処理状況

令和6年度

種 別 市町別	譲受・消費	譲 渡	煙火消費	廃 棄	小 計
日 田 市	9		1		10
玖 珠 町			2		2
九 重 町			5		5
合 計	9	0	8		17

予 防 編

(火災調査)

(令和 6 年 1 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日)

火災件数	40 件
------	------

焼損面積（建物）	1,028 m ² （床面積）
----------	----------------------------

焼損面積（林野）	50 a
----------	------

損 害 額	30,146 千円
-------	-----------

火災業務の概要

日田玖珠広域消防組合消防本部管内の令和 6 年中の火災件数は 40 件で、火災種別でみると、建物火災 18 件、林野火災 7 件、車両火災 2 件、その他火災 13 件となっている。

令和 5 年と比較すると、火災件数は 3 件増加しており、火災種別では、建物火災が 2 件減少、林野火災が 2 件増加、車両火災が 1 件増加、その他火災が 2 件増加している。

※火災種別のうち、建物火災、林野火災、車両火災、船舶火災、航空機火災のいずれにも該当しないものを「その他火災」と分類している。(例：田畑で枯草のみが焼損した火災など)

[火災損害状況]

令和 6 年中の総損害額は 30,146 千円で、令和 5 年と比較すると、123,269 千円減少している。

損害額の割合を火災種別でみると、建物火災が総損害額の 87.6% を占め、以下林野火災 1.5%、車両火災 2.2%、その他火災 8.7% となる。

焼損面積を令和 5 年と比較すると、建物火災の焼損床面積は 3,072 m² 減少し、焼損表面積も 90 m² 減少している。総損害額及び建物火災の焼損面積が大幅に減少している要因としては、建物火災の件数の減少と、令和 5 年と比べ、令和 6 年は類焼件数が少なかったことが考えられる。

また、林野火災の焼損面積は 12 a 減少している。

(単位：千円)

損害額区分	令和 6 年	令和 5 年
建 物	26,416	148,617
林 野	439	44
車 両	673	1,495
その他	2,618	3,259
総損害額	30,146	153,415

※損害額は統計上の計算に基づいた額

[出火原因状況]

出火原因別にみると、たき火が 1 位で 6 件、次いで配線器具及び火入れが 2 位で 5 件となっている。たき火、火入れ又はごみ焼きなど屋外の出火行為によるものが、合計 14 件となっており、不明・調査中を除いた出火原因の中では 42% を占めている。また同様に、電気機器、配線器具など電気に起因するものが合計 9 件となっており、出火原因の 27% を占め、近年増加傾向にある。

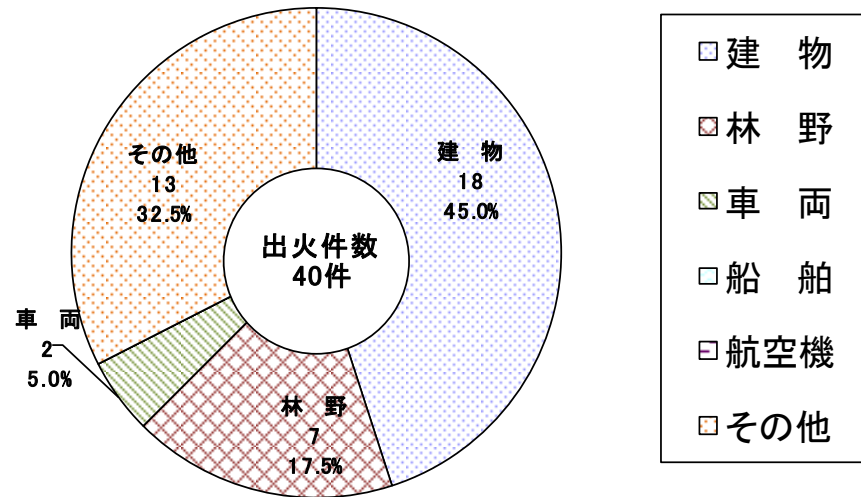


令和 6 年火災総括表

区 分		令和6年	日田消防署		玖珠消防署		令和5年		増減比	
			日田市	玖珠町	玖珠町	九重町				
出火件数	合 計	40	21	21	19	10	9	37	3	
	建 物	18	13	13	5	2	3	20	△ 2	
	林 野	7	2	2	5	4	1	5	2	
	車 両	2	0	0	2	1	1	1	1	
	船 舶	0	0	0	0	0	0	0	0	
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	13	6	6	7	3	4	11	2	
焼 損 棟 数	合 計	26	21	21	5	2	3	56	△ 30	
	住 家	全 焼	6	6	6	0	0	0	15	△ 9
		半 焼	0	0	0	0	0	0	1	△ 1
		部 分	3	2	2	1	0	1	3	0
		ぼ や	5	3	3	2	1	1	17	△ 12
	非 住 家	全 焼	4	4	4	0	0	0	9	△ 5
		半 焼	1	1	1	0	0	0	3	△ 2
部 分		2	0	0	2	1	1	5	△ 3	
罹災世帯及び人員	ぼ や	5	5	5	0	0	0	3	2	
	世 帯	11	8	8	3	1	2	44	△ 33	
	人 員	23	18	18	5	1	4	100	△ 77	
	死 傷 者	死 者	2	2	2	0	0	0	2	0
		負傷者	4	2	2	2	2	0	12	△ 8
		床面積(㎡)	1,028	953	953	75	12	63	4,100	△ 3,072
	損 害 額	建 物	1	1	1	0	0	0	91	△ 90
林 野(a)		50	1	1	49	36	13	62	△ 12	
合 計		26,416	25,815	25,815	601	236	365	148,612	△ 122,201	
建 物		19,105	18,681	18,681	424	206	218	130,838	△ 111,733	
内 容 物		7,311	7,134	7,134	177	30	147	17,779	△ 10,468	
林 野		439	138	138	301	3	298	44	395	
車 両		673	430	430	243	40	203	1,495	△ 822	
額	船 舶	0	0	0	0	0	0	0	0	
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	2,618	2,005	2,005	613	612	1	3,259	△ 641	
合 計		30,146	28,388	28,388	1,758	891	867	153,415	△ 123,269	
(千円)										

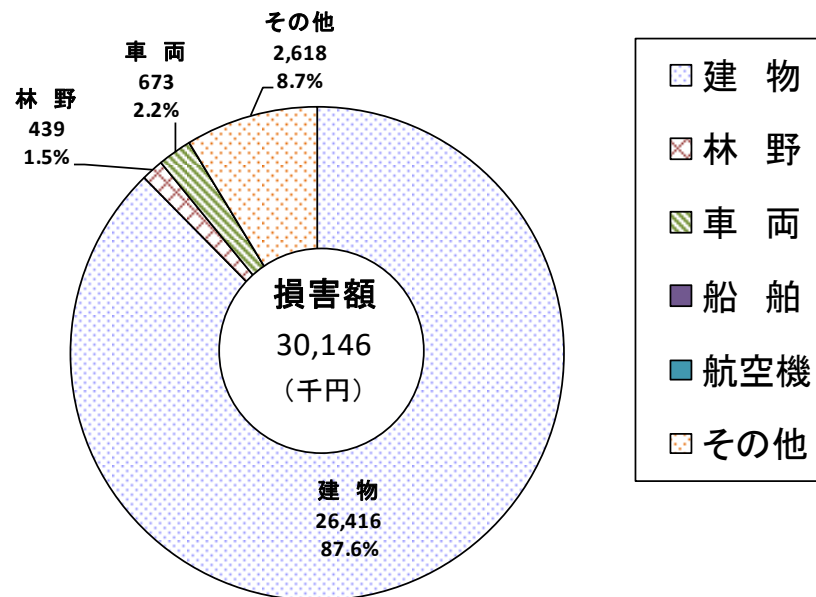
火 災 種 別 発 生 件 数

	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
出 火 件 数	40	18	7	2	0	0	13
割 合	100%	45.0%	17.5%	5.0%	0.0%	0.0%	32.5%

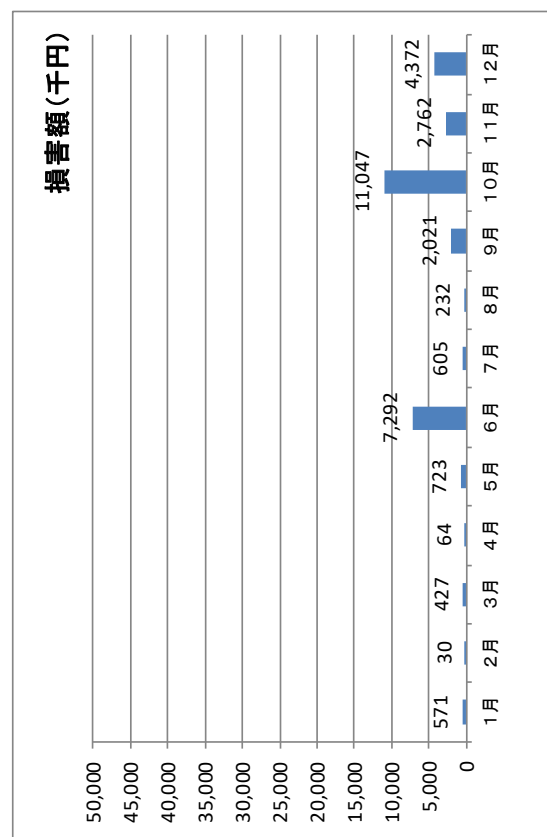
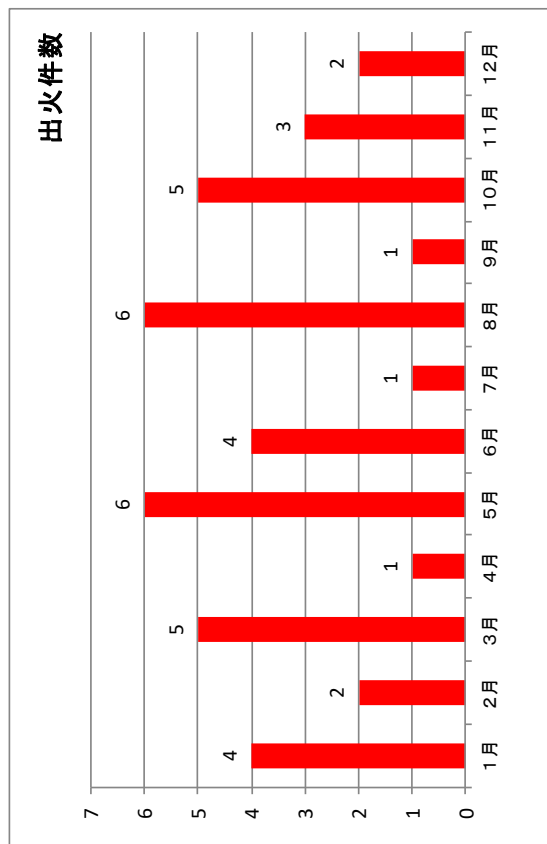


火 災 種 別 損 害 額

	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
損害額(千円)	30,146	26,416	439	673	0	0	2,618
割 合	100%	87.6%	1.5%	2.2%	0.0%	0.0%	8.7%



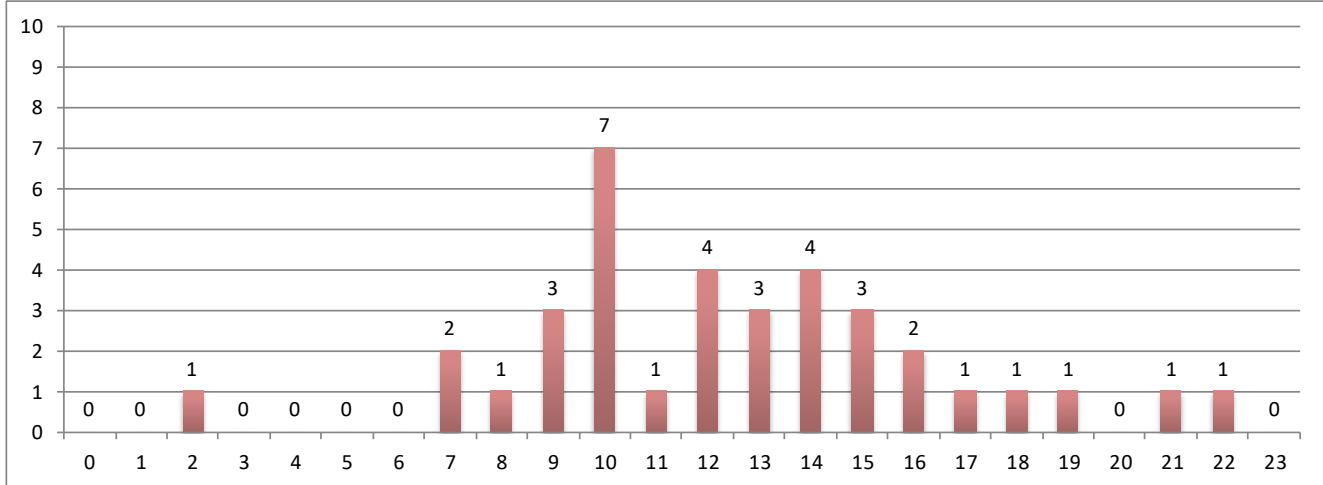
月別発生件数・損害額



区	分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出	火 件 数	40	4	2	5	1	6	4	1	6	1	5	3	2
掲	害 額 (千 円)	30,146	571	30	427	64	723	7,292	605	232	2,021	11,047	2,762	4,372

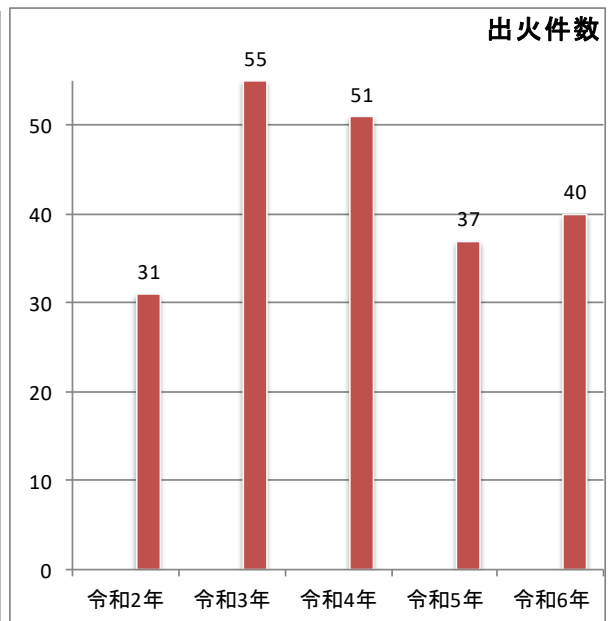
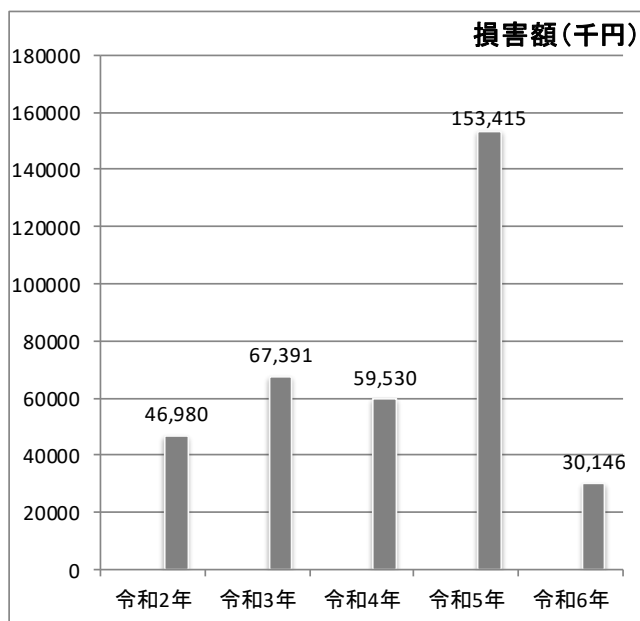
出火事件数 損害額 (千円)	合計	40	4	2	5	1	6	4	1	5	3	2		
	建物	18	1	1	3	1	1	2	0	2	1	1		
	林野	7	2	0	1	0	2	0	0	2	0	0		
	車両	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0		
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	13	1	1	1	0	2	2	1	1	1	1		
	合計	30,146	571	30	427	64	723	7,292	605	2,021	11,047	2,762	4,372	
	建物	26,416	570	30	289	64	382	7,292	0	227	10,610	559	4,372	
	林野	439	1	0	138	0	300	0	0	0	0	0	0	
	車両	673	0	0	0	0	40	0	0	0	430	203	0	
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	2,618	0	0	0	0	1	0	605	5	7	2,000	0	
焼損面積	建物床面積(㎡)	1,028	1	0	13	1	7	53	0	61	74	443	34	341
	建物表面積(㎡)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	林野(a)	29	1	0	1	0	28	0	0	0	0	0	0	0
	災害世帯	11	1	1	2	1	1	0	0	1	1	2	1	1
死者	人員	23	1	1	6	2	2	0	0	0	1	4	4	2
	死者	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
傷者	負傷者	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1

時間別火災発生状況



		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
時間 年	0 1	1 2	2 3	3 4	4 5	5 6	6 7	7 8	8 9	9 10	10 11	11 12	12 13	13 14	14 15	15 16	16 17	17 18	18 19	19 20	20 21	21 22	22 23	23 24	時間 不明	合計	
			1					2	1	3	7	1	4	3	4	3	2	1	1	1		1	1		4	40	
令和5年	3							1		2	1	4	5	3	3	9	2	1			2			1		37	

火災発生件数・損害額の推移（過去5か年）



		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火災 件数	計	31	55	51	37	40
	日 田 市	19	34	26	24	21
	玖 珠 町	6	9	11	8	10
	九 重 町	6	12	14	5	9
損 害 額 (千円)	計	46,980	67,391	59,530	153,415	30,146
	日 田 市	29,139	48,447	18,129	135,241	28,388
	玖 珠 町	16,632	6,679	966	16,642	891
	九 重 町	1,209	12,265	40,435	1,532	867

出火原因別火災発生推移

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1	火 入 れ	火 入 れ	た き 火	た き 火	たき火
2	ス ト ー プ 電 気 機 器 具 配 線 器 具 マ ッ チ ・ ラ イ タ ー た き 火	放 火 の 疑 い	火 入 れ	火 入 れ	火入れ 配線器具
3		た き 火	こ ん ろ 煙 突 ・ 煙 道	た ば こ こ ん ろ ど 配 線 器 具	
4		煙 突 ・ 煙 道 電 気 機 器	焼却炉、ストーブ ボイラー、排気管 電灯・電話等の配線 電気装置、火あそび マッチ・ライター 溶接機・切断機 取灰、放火		
5					

市町別・出火原因別火災状況

原 因	計	日田市	玖珠町	九重町
た ば こ				
こ ん ろ	2		1	1
か ま ど				
風 呂 か ま ど				
炉				
焼 却 炉				
ス ト ー プ	3	2	1	
こ た つ				
ボ イ ラ ー				
煙 突 ・ 煙 道	2	1		1
排 気 管				
電 気 機 器	1	1		
電 気 装 置	1	1		
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2			2
内 燃 機 関				
配 線 器 具	5	4	1	
火 あ そ び				
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー				
た き 火	6	1	2	3
溶 接 機 ・ 切 断 機				
灯 火				
衝 突 の 火 花				
取 灰	1	1		
火 入 れ	5	1	3	1
放 火	1	1		
放 火 の 疑 い				
その他(ごみ焼き等)	4	4		
不 明 ・ 調 査 中	7	4	2	1
計	40	21	10	9

消 防 団 編

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

日田市消防団 49 分団 団員数 898 人

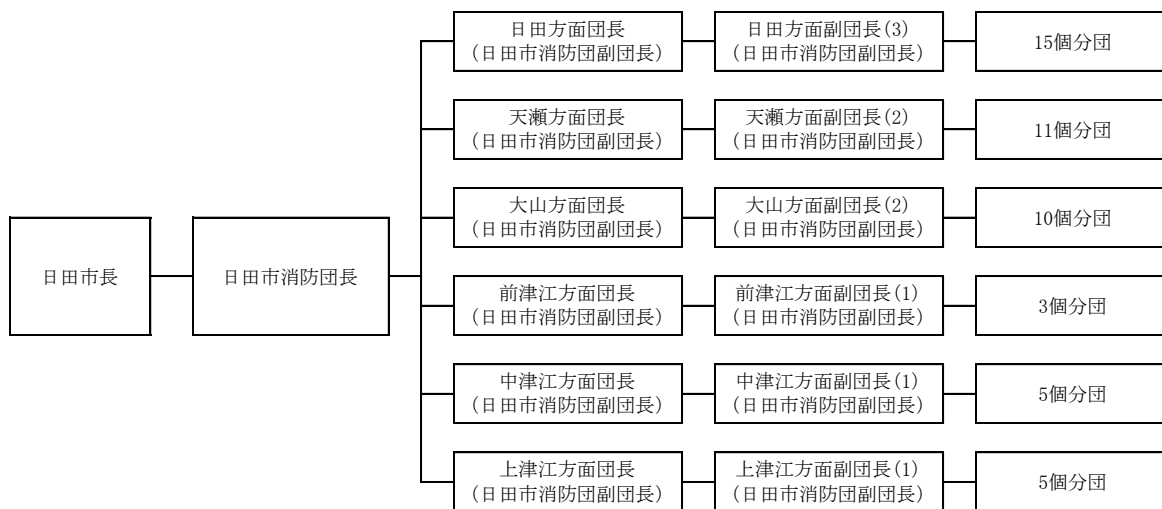
玖珠町消防団 4 分団 団員数 379 人

九重町消防団 12 分団 団員数 291 人

日田玖珠広域消防組合の構成市町（1 市 2 町）毎に消防団本部が置かれている。

日田市消防団、玖珠町消防団、及び九重町消防団が組織され、地域の災害対応をはじめ、消防力・防災力の向上及び地域に密着した活動を通じて地域コミュニティーへ大きな役割を果たしています。

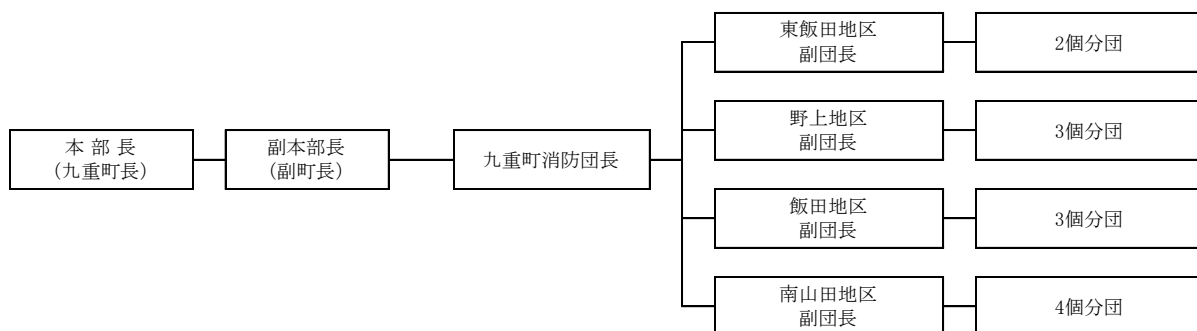
日田市消防団組織図



玖珠町消防団組織図



九重町消防団組織図



消防団本部

令和7年4月1日現在

	住 所	主管課	電話番号
日 田 市	日田市田島二丁目6-1	防災・危機管理課	(0973)23-3111
玖 珠 町	玖珠郡玖珠町大字帆足268-5	基地・防災対策課	(0973)72-1111
九 重 町	玖珠郡九重町大字後野上8-1	危機管理・防災安全課	(0973)76-2111

消防団員数

令和7年4月1日現在

	分団数	定 員	実 員	男性実員	女性実員
日田市消防団	49	1,218	898	888	10
玖珠町消防団	4	450	379	378	1
九重町消防団	12	360	291	285	6
合 計	65	2,028	1,568	1,551	17

消防団車両等の現有状況

令和7年4月1日現在

	合計	水槽付消防 ポンプ自動車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ積載車	小型動力 ポンプ
日 田 市	136	2	21	31	82
玖 珠 町	59	1	4	27	27
九 重 町	48	2	6	20	20
合 計	243	5	31	78	129

火事と救急は 119 番

<令和7年刊行>

日田玖珠広域消防組合消防本部

〒 877-0081

住 所 大分県日田市大字渡里111番地1

TEL 0973-24-2204

FAX (事務室) 0973-28-8119

ホームページ <https://hitakusu-shobo.jp>